



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



すごいぞ

台湾の「SDGs」が見えてくる！

»Part1

台湾式SDGsで未来を変える

»Part2

世界をもっとよくする9の企業

»Part3

台湾的暮らしの中のSDGs



ム

湾

すごいぞ 台湾

台湾の「SDGs」が見えてくる！

 **TAIWAN EXCELLENCE**
OFFICIAL MOOK





官民が協力して 創り出す サステイナブルな未来

今回の本誌のテーマは「SDGs」。SDGsとは2015年に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」のことだ。ご存じの通り、台湾は国連には加盟していない。しかし、「Taiwan Can Help, and Taiwan is Helping!」をスローガンに、自らSDGsを推進してきた。台湾企業はSDGsのターゲットに沿って目標を設定。さらに国際社会に向けて、いつでも台湾は貢献できるという姿勢を常に示してきた。そういった努力が認められ、2021年3月、SDGs実現に向けて取り組む政府、民間団体、企業、個人を表彰する国際的なアワード「Catalyst 2030」において、台湾は「国家・政府賞」を受賞した。

台湾の強さは政府と民間との協業にある。問題や課題があれば、まず国民一人ひとりが立ち上がる。それを政府がバックアップする。政府ができないことは、年齢や性別関係なくできる人が協力すればいい。

それが、台湾流のSDGsであり、ソーシャル・イノベーションなのである。本誌では、台湾政府や民間企業の具体的な取り組み、彼らが思い描くビジョンについて、各章ごとに紐解いてみたいと思う。

Taiwan Excellence,

Everyday Excellence

私たち「台湾エクセレンス」は、
イノベーションが人々の生活を変えると信じている。
エクセレンスとは、
私たちが毎日使うクリエイティブなデザイン。
私たちが触れ、私たちを感動させるもの。
エクセレンスとは、
私たちを健康にし、動かし続け、
子どもたちに明日の緑を与えてくれるテクノロジー。
エクセレンスとは、
人々が素晴らしい夢をみて、
より充実した人生を送ることを可能にするもの。
最良の台湾製品であり、イノベーションの逸品である。

すべての人のために。いつでもどこでも。
台湾エクセレンスはあなたのすぐそばにある。



漫画で解説！

What's 台湾エクセレンス

台湾の経済部が認めた優良な台湾製品だけにおくられる「台湾エクセレンス」。
1993年から続く名誉ある賞で、国内外への台湾製品のプロモーションを目的としている。
受賞製品はどれも機能性が高いことはもちろん、個性的で革新的なものばかり！
イベントや台湾精品館（→P.68）で実際に見られるので、ぜひチェックしておこう。

台湾エクセレンス 受賞製品



もっと知りたい！

台湾が世界に誇る「台湾エクセレンス」

毎年、台湾の経済部の厳しい審査を経て選出される「台湾エクセレンス」。国内外への台湾製品のプロモーションを目的に、1993年にスタートした。プロの目で選別された優良な製品だけが受賞でき、中でも最も「革新的価値」がある製品には最高レベルの金賞が、それに次ぐものには銀賞が授与される。これらの賞を受賞すれば、国際的なあらゆるマーケティングやプロモーションでこのシンボルマークを使用することが可能となる。

6本のアーチラインからなる台湾エクセレンスのマークは、「台湾伝統文化における円満を追求する心」を表現。それ

と同時に、「台湾が国家レベルで認めた優良製品」であることの証明でもある。現在は100以上の国々でこのマークが認知されており、製品の価値を判断する基準となっている。

日本やインドネシア、ベトナム、アメリカなどの各国では、「台湾エクセレンス」に関するイベントが定期的に開催されている。会場では担当者の説明を聞きながら受賞製品に触れることができ、その魅力を実際に感じられるのもうれしい。また、展示イベントだけでなく、マラソン大会やeスポーツ大会なども主催し、「台湾エクセレンス」および受賞製品を国内外へ広くPRしている。

運営機関

● 中華民国経済部国際貿易局 (BOFT)

中華民国経済部（日本の経済産業省に相当）の国際貿易局 (BOFT) は、外国貿易と経済協力に関連する政策と規定の実施を担っています。1969年1月に設立されたBOFTの役割と位置付けは、変化し続ける世界の経済と貿易環境のニーズを満たすべく、定期的に調整されてきました。BOFTは国内外における数々の貿易関連プロモーションプロジェクト・イベントにおいて、中華民国対外貿易発展協会（日本での名称は台湾貿易センター、略称TAITRA）を指導し、協力しています。数十年にわたりTAITRAと緊密な連携を保っているBOFTは、ビジネス、貿易および投資に関連する重要な政府プロジェクトを今後も引き続きTAITRAに委託し、あらゆる面から台湾の海外プロモーションを行っていきます。

● 中華民国対外貿易発展協会 (TAITRA)

海外貿易促進を目的として1970年に設立された中華民国対外貿易発展協会（日本での名称は台湾貿易センター、略称TAITRA）は、台湾で最も重要な非営利かつ半官半民の貿易促進組織です。政府、業界団体、複数の商工組合の共同後援により、TAITRAは台湾企業とメーカーが国際競争力を強化し、海外市場で直面する課題に取り組むための支援をしています。TAITRAは綿密に練られた通商関連のプロモーションと、本拠地台北と世界60カ所の事務所に配置された1,200人を超える国際マーケティングのスペシャリストの情報ネットワークを擁しています。その姉妹組織である台湾貿易センター（TTC）および台北世界貿易センター（TWTC）とともに、TAITRAは効果的なプロモーション戦略を通じて、多くの貿易機会を生み出してきました。



すごいぞ 台湾

C O N T E N T S

06 漫画で解説！
What's 台湾エクセレンス

Part 1

10 台湾式SDGsで未来を変える

12 オードリー・タンが語る
台湾のSDGs

オードリー・タンが取り組む
新しい社会貢献の形

16 民間はSDGsにどう取り組み、
どう生かしているのか？

創造性による教育が台湾流のSDGs推進

20 台湾女性の社会進出から学ぶ
誰もが輝ける未来

女性の活躍を応援する政策や考え方とは？

24 Z世代はSDGsにどう向き合っているのか—
VIVI LINが思い描く台湾の未来

26 MERIDAのe-bikeでコロナ禍の生活が変わる！

Part

2

30 世界を

32 本社ビルの屋上を緑化、
社内外へサステナブル教育を実践する

**GIGA-BYTE TECHNOLOGY
CO., LTD.**

36 エコでサステナブルな新マテリアル
電子ペーパーが世界を変える

E INK HOLDINGS INC.

40 環境に優しく長く愛用される
ガラスを、台湾から世界へ

TAIWAN GLASS IND. CORP.

44 エコ、省エネ、地球に優しいをモットーに、
時代をリードするソリューションを提供

DELTA ELECTRONICS, INC.

もっとよくする9の企業

48 OEM・ODMの豊富な経験が生み出した、
「生活の質」を上げる電動スクーター

**MERITS HEALTH
PRODUCTS CO., LTD.**

52 人と人とのつながりを大切にする
台湾発の国際タイヤブランド

**CHENG SHIN RUBBER
IND. CO., LTD.**

56 蓄積されたアパレルのノウハウを活かし
服の枠を超えた領域への挑戦

**MAKALOT INDUSTRIAL
CO., LTD.**

60 台湾の技術を集結した医療機器で
世界規模の医療ヘルスケアに貢献

APEX MEDICAL CORP.

64 グローバルに展開するTECOのモーター。
創業から65年、モノづくりの発展はSDGsと共に

**TECO ELECTRIC &
MACHINERY CO., LTD.**

68 台湾精品館で
見る、触れる、体験する

70 動画で楽しむ台湾エクセレンス受賞製品



Part

3

72 台湾的 暮らしの中のSDGs

74 今からできるSDGsアクション

76 地球に優しい製品を使う

78 作るもの、食べるものに責任をもつ

80 掲載企業リスト

Part 1 台湾式SDGs

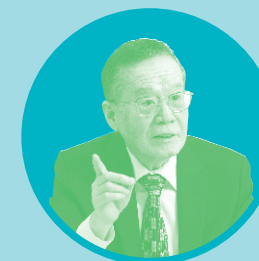
台湾では、国連が掲げる持続可能な開発目標「SDGs」に呼応し、独自の取り組みを進めている。新型コロナウイルス感染症対策で一躍有名になったデジタル担当大臣のオードリー・タン氏、コンクールや教育を通してSDGsの輪を広げている簡又新氏、そして長年弁護士として、さまざまな女性問題に取り組んできた莊喬汝氏。それぞれの観点から、台湾におけるSDGsの取り組みについて語ってもらった。



で未来を変える



デジタル担当大臣
オードリー・タン氏
..... P.12



TAISE董事長
簡又新氏
..... P.16



徳臻法律事務所パートナー弁護士/
婦女新知基金会董事長 莊喬汝氏
..... P.20

コラム Z世代はSDGsにどう向き合っているのか—
VIVILINが思い描く台湾の未来 P.24

『What are the SDGs?』

SDGsは、Sustainable Development Goalsの略で、直訳すると「持続可能な開発目標」のこと。2015年に国連サミットで全会一致で採択され、2030年までに実現したい具体的な17のゴールと169のターゲットから構成されている。17のゴールのなかで台湾が特に強いとされている項目は、SDGs5の「ジェンダー平等を実現しよう」である。2021年に台湾の行政院（内閣）がまとめたレポートによると、ジェンダー平等状況がアジアでトップ。世界で6位に相当する。さらに現在、多くの台湾企業ではSDGsを重要視しており、エネルギー対策や気候変動対策など、環境保護をはじめとした取り組みを強化している。



オードリー・タンが語る 台湾のSDGs

「マスク配布システム」アプリの導入を始めとする先鋭的なデジタル政策で国内外から注目を浴びているオードリー・タン氏。デジタル担当大臣としてITを活用しながら、SDGs実現に向けて「ソーシャル・イノベーション」を推進している。今後、台湾ではどうSDGsに取り組み、どう国際社会に貢献しようとしているのか。その思いを語ってもらった。

People
change society

——SDGsの実現に向けて、ソーシャル・イノベーションを提唱されていますね。その定義を教えてください

ソーシャル・イノベーションとは「みんなのことは、みんなで助け合って解決しよう」ということです。社会全体が直面する構造的な課題に対し、協力し合って新しいやり方や価値を採用しようという考えです。新しい価値と聞けば、多くの人々がまず「科学技術」や「自然科学」を思い出すでしょう。しかし社会における取り組みだって科学です。人々の暮らしにまつわるイノベーションにおいて、産業開発と同じくらい社会的な開発が重要で、二つは飛行機が離陸するときの左右の主翼のようなものです。

——具体的には、どのようなことでしょうか？

例えばコロナ禍では「正しいマスクの着用方法と手洗いの習慣」が有効ですが、レインボー柄のマスク一つとっても、公衆衛生(SDGs3)、そして民主的ガバナンス(SDGs16)に関するソーシャル・イノベーションといえます。なぜか？レインボーは多様性の象徴であり、多様性を称えるプライド・パレードなどでも身に着けられるものです。このマスクが自分の誇りというモチベーションがあれば、暑い日だって一日中着けていることが可能かもしれません。レインボー柄のマスクが欲しくて買いに行く。自分で5、6色の布を縫い合わせてマスクカバーを縫い、中に普通のマスクを入れてもいい。「これを着けることで、レインボー(多様性)という社会的価値を周りに伝えることができる」と思えることが重要です。

——無理強いされるのではなく、そうしたいと思える動機づけが鍵ですね

私たちを実行へと促すのは責任や義務だけではなく、自主的に「マスクを着用し、頻繁に手を洗う」よう互いに促し合う

新しい発想、それがソーシャル・イノベーションの基本です。実は17項目のSDGsは全て、それで解決できます。例えば気候変動や海・陸の生態の破壊といった非常事態、オープンガバメントの実行や国際提携の確保には、単一部門や一つの国だけでなく、多くの人々が公益のために共に行動を起こす必要があります。

それでは、海洋生態系のプラスチックを削減し、リサイクルするのが有益と多くの人々が認めるようになるには、どうすればよいのでしょうか？ まずは収益性を図るべく、ペットボトルのリサイクル繊維で、ファッション・デザイナーに美しく機能的な服をデザインしてもらうとします。そこで、リサイクルのたびに大きな利益をうみ出し、自分が現状の改善に貢献できていると思えば、それがモチベーションにつながりますね。これを「サーキュラー・エコノミー」(循環経済)と呼んでいます。

——2020年、台湾では新しい法案「コーポレート・ガバナンス3.0-永續發展写真(公司治理3.0-永續發展藍圖)」が発表されました。これはどんなものですか？

コーポレート・ガバナンスには、CSR※1が重要です。企業は、環境破壊や社会破壊をベースに事業を成功させることはできませんが、これまではまず「利益」、そして環境に負荷をかけない「目的」の順で企業経営がなされてきました。今回の法案はその逆の発想で、先に環境や社会問題を解決する持続可能な使命を持ち、次に利益へとつなげようという概念を強調しています。例えば、一定資本以上の企業が一般の人々に福祉の説明や報告を行う際、国際標準に照らして正負の効果どちらも可視化させることを定めています。以前は、企業が非難を受けるのは、環境や社会が破壊されてしまった後でした。しかし今は、企業が社会や環境問題の解決に対して、「傍観者」でいることはできなくなりました。これもソーシャル・イノベーション的な取り組みの一つです。



「ソーシャル・イノベーション・ラボ」では、完全予約制でオードリー・タン氏に面会ができる。SDGsを実現するためのオープンガバメントの一環だ。

デジタル担当大臣

Audrey Tang (唐鳳) 氏

幼い頃からコンピュータに興味を持ち、15歳で中学校を中退の後、数々の会社を起業。2014年、アメリカのアップル社でデジタル顧問に就任、2016年より史上最年少の35歳で行政院(内閣にあたる)に入閣、デジタル担当に登用。

ソーシャル・イノベーションこそが

持続可能な変化への鍵

——SDGsを通じた台湾の国際的な連携について聞かせてください

国際的には二つの側面があります。一つは「UN Global Goals-Taiwan Can Help」、国連のグローバル目標達成を、台湾は助けることができるという意味です。例えば、公衆衛生や健康保険制度などにおいて有する台湾の優れた経験は「世界の人々に健康をもたらす」(SDGs3)に、役に立てることを示しています。

われわれのプラットフォームでは、台湾の組織が開発した国際問題の解決策について、英語と中国語が理解できれば誰でもアクセス可能です。例えば、台湾東部の僻地にある原住民族の村で行われた、AIを使った効率的な結核検査について、アフリカやエチオピアの方々とシェアできるのも一つの好例ですね。このように、解決策はすぐにSDGsに照らしてインデックスを作成し、世界に公開します。また、感染症流行下で医師が考案した病棟があり、これは圧迫感の強い従来の隔離病棟とは随分異なります。組み立ても簡単で、折り畳んで収納でき、分解すれば一般的な建材としても使用できます。コストも安く、解体すれば世界中に出荷することだってできますよ。台湾の医療用マスクも多くの国から必要とされ、世界に貢献しています。

また、投資によって環境・社会問題を解決する“インパクト・インベストメント”にも力を入れています。1ドルの投資が1ドル以上の社会的影響を引き起こすことを証明する計算方法に基づいて、資金調達を進めるといった世界的なトレンドです。台湾はこうした最新の潮流に追いつけるよう常に学び、フォーラムにも参加しています。いくつかは国連の主催ですが、台湾は国連に加盟できないため、会場にロボットを送って参加するなど独創的な方法を試みています(笑)。「メイド・イン・台湾」といえば、かつては具体的な「モノ」を指していたのが、今ではソーシャル・イノベーションのプロセスや概念も含むようになってきているといえるでしょう。

※1 CSR…Corporate Social Responsibilityの略。企業の社会的責任

オードリー氏のハンドサインは、アメリカのSFドラマ・映画「スタートレック」に登場する「バルカン・サリュート」ポーズ。「長寿と繁栄を」を意味する。



オードリー・タンが取り組む 新しい社会貢献の形

CHECK

1

「マスク・アプリ」に続き 「ショートメール実名制」の登場！

2021年5月に台湾で新型コロナウイルスが感染拡大したことを受け、公共交通機関やスーパー・コンビニなどの店舗をはじめ、多くの場所で個人の名前と電話番号などの連絡先を残すことが義務付けられた。そこでオードリー・タン氏が発表したのが「ショートメール実名制（簡訊實聯制）」というシステム。個人の行動履歴が簡単に登録できるショートメール・サービスで、マスク・アプリ開発に関わったシビックテックコミュニティ「g0v」や大手通信会社「中華電信」の協力を得て開発された。これにより、従来なら30秒ほどかかっていた実名登録が、5秒ほどに短縮。ショートメールなので、スマホのみならず、ガラケーでも使用可能だ。

CHECK

2

台湾におけるソーシャル・イノベーションの最前線！ 多くのSDGsにまたがる 「ソーシャル・イノベーション・ラボ」

2018年に制定された「ソーシャル・イノベーション行動法案」をうけ、オードリー・タン氏呼び掛けの下で運営がスタートした「ソーシャル・イノベーション・ラボ」。このラボでは、行政の各部会や地方自治体・社会的企業が分野・世代・地域を超えてSDGsに対応するオペレーティング・モデルやビジネス・モデルについての開発・研究・推進・管理を行い、社会全体がより多くの持続可能な価値を生み出すことを支援している。例えばラボ入口に置かれたウォーターサーバーは、「奉茶」と名付けられたアプリに対応。このアプリを使用すれば、水資源（SDGs6）・持続可能な街づくり（SDGs11）・二酸化炭素の排出量削減（SDGs13）・持続可能な海洋の確保（SDGs14）に参与し、理解を深めることができる。



オードリー・タン氏と彼女のソーシャル・イノベーション組織は、「ラディカル・トランスペアレンシー（徹底的な透明性）」「オープン・ガバメント（開かれた政府）」というポリシーの下、活動が続けている。ここで大切にされているのは、縦割り行政とは全く異なる世代・セクター・文化間の連帯の構築だ。先鋭的な取り組みは、日本のみならず世界からも注目されている。

青少年の活躍——サスティナブルとは 次世代のための「預金」

CHECK

3



「青少年が未来の問題に対してより良く向き合えると信じ、彼らを尊重することはとても大切だ」とオードリー氏は言う。例えば、そのとき試しているのが「最上」ではなく「まし」な方策であるとして、誰かが「これはダメだ、もっと良い方法がある」と言うならば、「ではあなたがそれをやってみて」と参加してもらおう姿勢が台湾では重要なのである。

実際、市民の参加によって政府のガバナンスや運営の効率を向上させるために立ちあがった「公共政策ネットワーク参加プラットフォーム」において、市民からの公共政策への提案の約4分の1は、18歳未満の学生からのものだという。投票権はなくとも、誰もが社会に関わり「共に考え、共につくる」ことができる。

CHECK

4

台湾発「総統杯ハッカソン」が世界を変える

「総統杯ハッカソン」とは、限られた時間の中でチームの知恵を絞り、その社会の課題に対して最善のアイデアをプレゼンテーションする競技だ。2018年から毎年行われており、SDGsと関わるアイデアが多数提出される。受賞したアイデアは政府が実現に向けてバックアップ。優勝トロフィーにはプロジェクター機能があり、総統と受賞者が写った写真が映し出される。つまり、この大会が政治的な実現力を持っていることを意味し、多くの公的部門の積極的な参加を促しているのだ。

例えば、GCAA（緑色公民行動聯盟）の「透明足跡プロジェクト」は、情報の公開と透明化によって環境ガバナンスの向上を促進し、企業・政府・民間三者間の対話プラットフォームを構築することを目的としたもの。「農地工場プロジェクト」は、透明足跡が持つ既存の環境データと総統杯ハッカソンが持つ農地工場のデータを合わせて、情報を分析。農場内の汚染された工場を発見し、政府の積極的な対処を促すことを目的としたものだ。また、台湾南東沖の島・蘭嶼における遠隔医療のアイデアによって、オンライン診療の規制が緩和され、現在多くの地域医療がオンラインでサポートされている。



民間はSDGsにどう取り組み、 どう生かしているのか？

台湾政府と一緒に、SDGsの活動をリードする財団がある。「台湾永續能源研究基金會(TAISE)」だ。「TAISE」は、気候変動や持続可能なエネルギー、企業の社会責任や大学のサステナビリティに重点を置いて、台湾社会、そして世界へ国連が掲げるSDGsの輪を広げている。
財団では具体的にどのような取り組みをしているのだろうか。董事長である簡又新氏に聞いた。

Learn while having fun

ジェン ヨウ シン TAISE 董事長 簡又新氏

かつて、環境保護署署長、交通部長、駐英代表、外交部長などを歴任。現在はTAISEの董事長として、コンクールやフォーラム、ワークショップを開催し、台湾におけるSDGsの活動をリードしている。蔡英文政権の気候変動とサステナビリティの特命全權大使としても活躍し、政府とともに様々な問題に取り組む。



奨励と教育の循環でつくる「台湾モデル」。

国境を越えて理想の未来を作りたい

——代表を務める「TAISE」の活動について教えてください

台湾政府が、SDGsへの理解や取り組みを、企業をはじめ民間に広げていく際の手助けをしています。主に、SDGsの達成に向けて企業や政府機関、教育機関を動機付けるために、コンクールやフォーラム、トレーニングなどを率先して行ってきました。こうした活動は、SDGsに取り組む企業がより積極的に行動するきっかけとなっています。

——それは台湾独自の取り組みといえますか？

現在、TAISEのコンクールなどの取り組みに参加している台湾企業は300社以上あり、TSMCや台湾セメント、フォックス・コン、ASUS、Acerといった台湾を代表する大企業も名前を連ねています。また参加企業全ての売上を合計すれば、台湾GDPの145%に上ります。似たような取り組みは他国にもあると思いますが、われわれほど大きな規模で実践している団体は少ないのではないかと思います。

——参加企業の意欲をどのように刺激するのでしょうか？

企業にとって社会環境への取り組みというのは、一朝一夕にできることではありません。長期的な学習や研究、討論、創意工夫をしたり、少なくない資金を費やす必要があります。そういった努力を、企業は社会的に「肯定」されることを求めています。この賞は、企業がSDGsに取り組む動機付けとなるようなポジティブなものが中心です。とりわけ台湾社会は批判が起こりやすく、何かあればすぐにたたかれます。ですから企業にとって、社会環境の取り組みへの努力が認められるのは大変うれしいことなのですね。われわれが毎年主催するコンクールでは、蔡英文総統をはじめとする政府高官にプレゼンターをお願いしています。子どもは「褒められて伸びる」といいますが、それは実のところ大人、そして企業も同じなのです。

——コンクールの具体的な方法を教えてください

この賞は、サステナビリティに関する優れた業績を表彰するもので、企業は主要な人物、透明性のある情報開示、サステナビリティに関する実践が評価されます。審査員

はトレーニングを受けたボランティアを含め、現在668名ほど。2年後には1000人以上を目指しています。ボランティアの仕事も表彰委員会で審査されます。グローバルワードには世界各国の審査員が参加しており、国際的なレベルでサステナビリティへの取り組みを推進しています。この審査員の方々は、それぞれの職場や分野における「SDGs宣伝大使」も担っており、私たちの取り組みに重要な役割を果たしてくれています。

受賞者が発表されるフォーラムでは、サステナビリティに関するワークショップも開催しています。この賞を通じて、企業はSDGsをビジネスに導入することに情熱を持つようになるのです。

——コンクールを通して、SDGs教育自体が持続的に発展する仕組みですね。企業以外との連携は？

国立台湾大学や国立政治大学といった台湾トップの大学をはじめ、32校の大学とも連携し、教材の提供、論文コンクールやカリキュラム実践のサポートを行っています。大学に加えて、小中学生に向けて、気候変動についての意識を高めるためのイベントも開催しています。特に人気なのが絵画コンクールですね。SDGs14の「海洋」やSDGs6の「水資源」など毎年テーマを変え、今年は国内・海外合わせて1万9千点もの応募がありました。

——台湾企業のSDGsにおける具体的な現状、またこれからの目標を教えてください

2020年には、26の台湾企業が「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)」の構成銘柄として選定されました。台湾は、選ばれた企業数で5位、DJSI新興市場指数では最高位にランクされており、台湾の経済規模を考えると、これはかなりの成果です。

同じく2020年、パナソニック台湾(台湾松下電器公司)と花王台湾の2社が台湾サステナブルモデル海外企業賞を受賞しました。

また、政府はまだ公式発表をしていますが、台湾も日本に続いて2050年までにカーボンニュートラル達成を目指すといわれています。

われわれは、台湾に限らず国境を越えて多くの企業や団体とともに進みたいと願っています。日本企業の参加、そしてTAISEのコンクールに日本の学校が参加することを心から歓迎します。



創造性による教育が 台湾流のSDGs推進

CHECK

1

ペットボトルのリサイクルに関する法的枠組みを整備

「アジア四小龍」と呼ばれ高度経済成長を遂げていた1980年代の台湾では、環境問題への取り組みが大きく立ち遅れていた。そこで着目されたのが、「消費者／生産者の責任」。それが発展し、1989年には世界で初めてペットボトルについての拡大生産者責任(EPR)に関する法律が定められたのだ。

また、当時の環境保護署署長であった簡又新氏によって「宇宙人ベビー(外星寶寶)」と呼ばれる革新的なごみ箱が作られた。子どもたちは学校で、金属・ガラス・プラスチック・紙の4種類に色分けされたごみ箱へ正しくごみを捨てる方法を学び、子どもが家庭に帰って大人を指導する。こうした「教育循環」モデルは、現在のTAISEにも生きている。



コーヒーかすやペットボトル

によるリサイクル衣類

CHECK

2

1942年に紡績会社として設立された「遠東新世紀」(遠東グループ)は、1980年代より回収物の運用についての研究を進めていたものの、当時は斜陽産業と呼ばれていた。しかしその後、リサイクル商品に新しい付加価値を見だし、劇的な転換を遂げた。例えばグローバル・ブランドの「アディダス」と組み、10足のうち1足の原料に海洋廃棄ペットボトルを使用。2017年には100万足のシューズがリサイクルされた海洋廃棄物から作られた。また、2016年のFIFAワールドカップでは半分以上のチームがユニフォームに台湾製リサイクル衣料を使用した。UV・除臭効果があるコーヒーかす(カップ3杯分)と2ℓペットボトル(5本分)を良質な運動着1着に作り替えるという取り組みにも力を入れている。

1989年にペットボトルのリサイクル制度ができた台湾。生産者がペットボトル回収基金にお金を払い、基金から消費者への分別リサイクル教育が施されるとともに、回収業者や回収工場に補助金が出るというもので、ハーバード・ビジネス・スクールでも紹介された。プラスチック廃止といったこれまでの取り組みに続き、台湾ではリサイクル活動が活発になっている。ここでは、環境問題への具体的な取り組みを紹介したい。

CHECK

3

観光スポットとしても脚光を浴びる 環境配慮型セメント工場

台湾東部の花蓮にある「台湾セメント」の工場は、省エネや環境に配慮したつくりで話題となっている。同社は2050年までにカーボンニュートラルになることを目標に掲げ、EUのエコラベルも獲得。海藻類を利用したCO₂の吸収システムを利用し、セメントが運び込まれる花蓮港でも水質の透明度を保つなど、環境保護を非常に重視している。工場は花蓮の観光名所にもなっており、SNSにおけるチェックインを意味する「DAKA」と名付けられたマルシェを開催。地域に暮らす少数民族の雇用の機会を増やすことで都市部と農村部の格差を縮小している。



CHECK

4

アジアでトップクラスの 洋上風力発電

2025年までに原子力発電を段階的に廃止し、再生可能エネルギーの総容量を27GWに増やすなど、持続可能なエネルギー政策に取り組んでいる現・蔡英文政権。特に近年、力を入れているのが洋上風力発電だ。島国という立地を生かし、アジアでは中国に次いで2位、2025年には5.7GWの発電が見込まれている。使用製品についても国産化を進めており、電力買い取りには政府の強力なバックアップがある。一方で、生態や環境への影響や漁業従事者の反発が課題となっているが、中国、日本、韓国など、炭素排出量の多い国々がカーボンニュートラル目標を発表したことにより、台湾は洋上風力発電のハブとなることが期待されている。



台湾女性の社会進出から学ぶ 誰もが輝ける未来

1982年の設立から39年の間、様々なジェンダー政策提案をしてきたフェミニズム団体「フーニョシンデージージンファイ婦女新知基金会」。法律カウンセリングのできるボランティアを養成するとともに、婚姻法や家族法に関して、開設している電話相談の受付件数は毎年2000人を超える。アジアでトップともいわれる台湾のジェンダー平等は、どのような歴史を経て実現したのだろうか。婦女新知基金会の理事長で、弁護士としても活躍する莊喬汝氏にお話を伺った。

民主化や社会的事件と共に歩んだ

台湾のジェンダー平等

——アジアでも台湾のジェンダー平等性はトップクラスです。ジェンダー不平等指数(GII)でいえば日本は120位程度で、29位の台湾とは100位近い差があります。台湾の歴史においてどのような来歴が、今の状況につながっているのでしょうか？

台湾のジェンダー平等に至る歴史が大きく動いたのは、実はここ30年ほどです。台湾では1987年まで戒厳令が敷かれ、父権の非常に強い男性主導の社会でした。既婚女性の立場も脆いものでしたが、不満を持ったところで戒厳令下のためデモや集会はできませんでした。そこで、誰かの家に集まり様々な女性の問題や権利について話し合うようになり、その場から生まれたのが、台湾で初めてのフェミニズム雑誌『フーニョシンデーザーヂーシエフ婦女新知雑誌社』です。私が代表を務める婦女新知基金会のベースであり、2002年の「ジェンダー職業平等法」の成立へと道を開きました。現在は政府のあり方や政策への提言、企業においてどれだけ法律に沿ったジェンダー平等が実施されているかのモニタリングや、新たにどのような問題が起こっているかをチェックする機構として機能しています。これがさらなる政策実行へとつながっているのです、今の台湾の状況は、いわば民間と行政の協業のたまものですね。

——台湾の民間におけるジェンダー平等への取り組みも、非常に先進的です。例えば台湾のアート界では2000年に台湾女性芸術協会(WAA)が立ち上がり、アート・行政・評論・教育に関わる女性の活動領域の調査・推進が行われています。日本では2021年によくそのような動きが始まったばかりです。日本との大きな違いは、台湾のジェンダー平等運動が、民主化運動と連帯して盛り上がったことですね

そうですね。同じ時期に、労働運動や原住民族運動など様々な民主・人権運動の気運が高まりました。女性運動として象徴的な出来事の一つが、1987年の「グォフー ジーニョングァン国父紀念館事件」です。そもそも国父紀念館※1で働く女性は、制服が体の線を強調するチャイナ・ドレスということ、また妙齢になれば結婚するべきという伝統的な固定観念の下、「結婚・妊娠の禁止」「30歳になったら離職する」ことが条件となっていました。そこで1987年の戒厳令解除とともに、離職通知を受け取った57名の女性スタッフがデモを行い、そこから後の「ドンルーウエンジェンダー職業平等法」の制定につながりました。また1993年の「ドンルーウエン鄧如雯事件」では、長年受けていた激しいDVが原因で夫を殺害してしまった鄧如雯という女性のために大規模なデモが起こったことで、「DV防止法」ができました。彼女の結婚は、レイプが発端となっていたこともわかりました。このため「女性の体のことは、自身で決める」といった「身体主導権」という意識が台湾社会に芽生えました。こういった全ての出来事が、今の台湾のジェンダー平等に対する意識の核となっています。

※1 国父紀念館…中華民国を造った孫文を記念する国家施設

——現在の台湾におけるジェンダー平等性の獲得がうまくいっている反面、台湾の出生率は下落していますが、どのような対策が必要と思われますか？

これまでの政策では、ただ補助金を支給するといった経済支援が主になっていましたが、それだけでは根本的な支援にはなりません。3歳以下の幼児の母親の労働参画率は、1991年には42%だったのが、この30年で73%にまで上がりました。3歳以下の託児施設の需要も伸びています。そこで大切なのは、育児休暇制度の整備です。例えば育児休暇中の有給率を9割まで上げること、父親と母親が同時に育

児休暇を申請できること、子どもの病気などに合わせて育児休暇をアレンジできること、長期の休暇を取っても安心して職場に戻れること、公立の託児所の充実など。政府の最新の発表では、育児休暇中も給料の8割が受け取れること、また妊娠中の検診は14回まで公費となること、検査のために7日間の有給休暇が申請できること、不妊治療への補助の増額が明示されました。私たち婦女新知基金会のフィードバックは一步一步ですが政策に反映されており、安心して妊娠・育児ができる社会環境へと確実につながっていると思います。

——ティンティン現總統の蔡英文氏は、米経済誌フォーブスの「世界で最もパワフルな女性」100人にも選ばれましたね。日本ではいまだに女性の首相は出現していません。總統が女性であることは、台湾の女性にとって大きなエンパワメントとなり、様々な活動へとつながっていますね

行政院には「性別平等委員会」もあり、国連より派遣された専門家によって民間と政府の交流が促進されています。また同委員会の主催で、地方自治体におけるジェンダー平等性をテーマにしたアイデア・コンクールも開かれています。例えば「女性の里帰り」は、お正月の2日目以降とは限らない」とか、これまでの伝統的な「ステレオタイプ」からちょっと発想を変えてくれるようなコメントの入ったカレンダーも、このコンクールから登場しました。また企業の大小問わず、生理休暇や育児休暇、カウンセリングなど心のケアにも配慮を行う方が優秀な人材を集められ、せっかく育てたスタッフの離職を防げるなど、結果的には企業利益につながることも認識されるようになってきていますね。

ディーヂェン
德臻法律事務所
パートナー弁護士 / チュアン チャオ ルー
婦女新知基金会董事長 莊 喬汝氏

婦女新知基金会董事長、德臻法律事務所パートナー弁護士。台北市のジェンダー職業平等委員会委員をはじめ多くの委員会のメンバーを歴任。DVや労働、男女共同参画、セクシャル・ハラスメントといったジェンダーと女性の人権問題に弁護士として、また行政機関の委員として取り組んでいる。



女性の活躍を応援する 政策や考え方とは？

CHECK

女性の社会参画のために

「クォータ制」を採用

ジェンダーに基づき、一定の割合で女性の議席または候補者を保障する制度設計。国民のおよそ半分が女性であれば、その政策決定には女性にも関わるべきという考え方である。台湾においてこの歴史は古く、1946年に制定された中華民国憲法にも「議員割当制度」として定められている。この時点でどれだけの割合かは定められていなかったが、「女性にも議席を割り当てるべき」と憲法に明記されたのは画期的であった。その素地もあり、1999年にジェンダー・クォータ制は法律によって制度化、また2005年の憲法改正によって明示的に規定された。現在の女性議員の数は4割以上でアジア1位。日本は10%未満と大きく差が開き、GGIにも影響している。

CHECK

2

セクハラとは？ ステレオタイプとは？

義務教育からしっかり学ぶ

1988年、台湾の小中学校の教科書に多くのジェンダー・ステレオタイプを助長する表現があることが確認され、婦女新知基金会は「ジェンダー平等教育ガイドブック」を発行。これがジェンダー平等教育へのパイオニアとなる。その後も取り組みは発展し、男子中学生が変死した「葉永鋕事件」^{イェンヨンテウ}をきっかけに2004年「ジェンダー平等教育法」が成立。こういった事柄や行為がジェンダー・ステレオタイプやハラスメントに当たるかなど、性的傾向・性的気質にまつわる差別を生まないための考え方が、義務教育に組み込まれることとなった。これらの教育が、若い世代における近年の同性婚合法化やジェンダー平等性に大きな影響を与えていると考えられる。



2020年のジェンダーギャップ指数(GGI)において、台湾は世界で29位相当、121位の日本よりはるかに良い順位についている。また2019年には、同性婚を合法化する特別法がアジアで初めて成立したが、女性運動と同性婚運動とが手を取り合って進んできた背景がある。このようにアジアでトップともいわれる台湾のジェンダー平等性は、こういった取り組みに支えられているのだろうか？

男性の育休取得率は、日本の3倍以上

女性の働き方改革

CHECK

3

台湾で3歳以下の幼児を養育するために育児休暇を取得した割合は、2020年においては女性82%、男性18%。男女比で見ればまだまだ男性の取得者が少ないとはいえ、日本の6%から見れば3倍以上にあたる。2021年7月1日からはさらに育児休暇の内容は充実し、6カ月の育児休暇を子どもが3歳になるまで2度に分けて申請することができ、休暇中6カ月分の育児手当については8割が支給される。また生理休暇について診断書は必要なく、給料の半分か支給されることが一般的だ。企業の取締役会でも3分の1を女性役員にすることが推奨されるなど、上層部において積極的に女性の参画を促す企業は増えてきている。そのほか、出産後の母体^{ユエスチョン}を徹底的に休ませ、産後の早い社会復帰を可能にする「月子中心」と呼ばれる母子ケアセンターも充実している。



CHECK

4

現代の女性たちを励ます

台湾フェミニズムのランドマーク

かつては纏足^{テンソク}を強いられ、識字率も低かった台湾の女性たち。それが今やアジアでもトップのジェンダー平等性を実現している陰には、多くの女性たちの努力がある。そうした努力の舞台となった場所や団体・行事などを、文化的に重要な歴史舞台として定め、その裏にある物語を紹介するのが「台湾女性文化地標^{タイワンニョウジンウェンファ} (台湾女性文化ランドマーク)」だ。現在は20以上のランドマークがあり、例えば婦女新知基金会の生まれた最初の建物や、華語書籍について世界初のフェミニズム書店となった「女書店」^{ニョウジュ}、卑南族の「婦女節」^{ブナム}、台湾で初めて女性に教育をもたらした「淡水女學堂」^{ダンシュイ}、「国父紀念館」などがそれにあたる。これらの建物が今なお女性たちに勇気を与えているのだ。



Z世代はSDGsにどう向き合っているのか――

VIVI LINが思い描く台湾の未来

SNSを駆使して世界に影響を与え続ける台湾のZ世代、VIVI LIN。2020年、世界保健機関（WHO）のテドロス事務局長が台湾を名指して「台湾からインターネット上で人種差別的な非難を受けている」と発言したことを受けて、彼女はYouTubeで動画メッセージを公開。再生数は1週間で170万回を記録し、10万以上の「いいね！」を獲得した。その後は「生理の貧困についての現状」をFacebookでシェアし、24万人が注目。常に自分の言葉で世の中にメッセージを発信する彼女に、自分自身について、そしてSDGsについて聞いてみた。

「私は、私」。が、私のアイデンティティー

WHOテドロス事務局長宛の動画メッセージを作ったのは、当時私が留学していた英国スコットランドのエジンバラの大学で、共に学んでいた約120の国々から来た友人たちに、テドロス事務局長の発言によって台湾を誤解されたくないと考えたからでした。思いがけず、多くの人があの動画をきっかけに私の存在を知ることになりましたが、今もあれは私だと知らないクラスメイトもいます。誰かが私を知るきっかけは人それぞれで、私がコントロールできることではない。だからどんな風にラベリングされようと気にしません。だって、「私は私」。「VIVI」こそが私自身を定義するラベルであり、アイデンティティーなのです。

「生理の貧困」に向き合い、声をあげる

私が女性の健康のために立ち上げたのが、NGO「Little Red Hood（小紅帽）」です。この組織の活動はSDGsの「1. 貧困、3. 健康、4. 教育、5. ジェンダー」に当たります。まずは教育。多くの女性の問題はジェンダーが原因のことが多く、その自覚を促すための啓発活動です。例えば小・中・高生向けに教育カリキュラムを組み、幅広い年齢を対象に、地域コミュニティで女性の生理やジェンダーについてレクチャーをしています。また、生理を取り巻く現状を調査し、物質的な支援サービスも行っています。世界では8億人の女性が「生理の貧困」に陥っており、ナプキンを買えずに靴下や新聞紙で代用する、生理の間は学校に通えず教育格差につながるなど問題は深刻です。コロナ禍でさらに緊急性を帯びています。そこで、ナプキンを希望者に直接送る、地域のコミュニティに配布して必要な女性に届けるといった活動を行っています。さらに、身近にそういった状況の女性がいることへの理解を促すため、地域のソーシャルワーカーに対して「生理の貧困」にまつわる教育も行っています。

医学だけでは解決できないジェンダー問題と社会構造

物心ついたころから、医師になりたいと思っていました。私は台湾東部の宜蘭出身で、当時は総合病院もなく、遠く離れた病院へと通う高齢者の苦労を見て育ったためです。小学生になってから憧れたのが、「国境なき医師団」。人道支援に興味を持ち、台湾に医療や公衆衛生をもたらしたマッケイ医師のルーツ、スコットランドのエジンバラ大学で伝染病学を学びました。そこで気づいたのは、公衆衛生とは、医学のみならず政策や経済面、教育とも深く関わる分野であるということ。病院の中だけで行われるのが医療ではないと思い、社会構造ゆえに女性が直面する体や心理的な健康についての問題を、解決したいと考えました。



小紅帽 代表
VIVI LIN
(ヴィヴィ・リン＝林 薇) 氏

1998年生まれ。台湾東部の宜蘭出身。UWCマーストリヒトに台湾人として初めて入学し、エジンバラ大学で感染症の研究をした後、台湾に帰国。「生理の貧困」に取り組むNGO「小紅帽(Little Red Hood)」を設立した。台湾Z世代を代表する社会活動家として注目されている。
URL <https://vivilin.me/>

政策の場に積極的に関わる台湾の「Z世代」※1

現在、政府に対して提言しているのが「生理税」です。具体的には、生理用品にかかる5%の消費税を免除するか、もしくは生理問題に取り組む費用にあてるといえるものです。生理用品の配布方法や生理休暇制度についても見直しを求めています。制度化することは、政府が「ジェンダー不平等を是正する」という社会メッセージを発することなので、非常に重要です。提言の仕方は、各省庁に対して直接行くこともありますし、オードリー・タン氏が主導する「ソーシャル・イノベーション・プラットフォーム」を通すことも。国連の「生理の貧困」にまつわるフォーラムに参加する、国際衛生組織に加入するなど、世界の情報をキャッチしながら、P&Gといった企業のアジア太平洋地域におけるパートナーにもなりました。

※1 Z世代…1990年代後半から2000年代前半に生まれた世代

SDGsとは、どんな世界に住みたいかを問うこと

SDGsは、我々の世代にはとても重要な概念です。なぜなら、現在の私たちの努力がそのまま、どんな未来に自ら暮らすかを決めることにつながるから。理想の世界のために何が必要かを考えてみれば、自然とSDGsの目標に当てはまるのです。「Z世代」といっても様々な人がいますが、家族から教わったことをうのみにせず疑問に思う人が多いようです。自分探しのプロセスの中で、親の保守的な考え方とどう折り合いをつけるか常に迫られるため、未来への考え方をしっかり持っているように感じます。時には、われわれ個人の理想に対して、台湾の教育や社会が追い付いていない苛立ちもありますが、その思いが様々な取り組みに発展し、台湾社会に良い変化やイノベーションを起こしているとも言えそうです。

個人的には、ジェンダーとは私という一人の人間にとって、属性の一つに過ぎません。将来、自由に自分のアイデンティティーを決められる、あるいはアイデンティティーについて言わずによくなれば、性別にかかわらず生きやすい世界になるだろうと思っています。

MERIDA のe-bikeで コロナ禍の生活が変わる！

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、密を避けるための交通手段として注目されているのがエコで手軽な自転車。もともとサイクリングが盛んな欧州では、自転車購入・修理補助金や専用道路などの施策を通し、国をあげて自転車を推奨している。MERIDAが手掛ける電動自転車(e-bike)なら、少し遠い場所への移動やオフロード走行もラクチン。この機会にアクティブで健康的なライフスタイルを手に入れよう。



日本のアウトドアスポーツメーカー、シマノ製のバッテリーを搭載した、最先端のアルミフレーム採用モデル「eBIG.NINE 400」。趣味としてオフロード走行を楽しみたい人や街乗りがメインの人にもおすすめのシリーズ。



新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、欧米各国では、自転車レーンの拡張や自転車の購入・修理代の補助など、自転車を奨励する施策が進められている。イタリア政府は自転車購入補助金として1億2,000万ユーロを、フランス政府は2,200万ユーロを投入。オーストラリア、イギリスの各政府も、自転車レーンを作るなどインフラ整備に力を入れている。また、イギリス政府は都会に住む人々が毎日自転車に乗ったり、歩いたりするようになると、健康状態が改善され、今後20年間で最大170億UKポンドの医療費を節約できるとの試算も公表した。

各国の施策を追い風に、欧米では2020年以降、自転車やe-bikeの需要が拡大。中でもe-bikeは、自転車全体の売上の大部分を占めるほどの人気だ。高級自転車やe-bikeの生産が盛んな台湾国内でも自転車の引き合いが強く、コロナ禍においてなお成長を維持し続けている。台湾の「税関輸出統計」によると、2019年に比べて、2020年は18%増の76万台以上のe-bikeを輸出し、総輸出額は2019年比14.4%増の10億米ドルほど。自転車の平均単価は1,300米ドル近くとなっている。

台湾から最も多くのe-bikeを輸入しているオランダには、2020年には31万2,000台以上が輸出され、台湾のe-bike輸出台数の41%を占めている。続いて、アメリカが16万8,000台、イギリスが3万6,000台、ドイツが5万1,000台だ。日本への輸出台数は2020年で8,183台ほどだが、前年比の2倍以上となり、日本でのe-bikeの需要も伸びていることがわかる。

1972年に創業した「メリダ(美利達自行車)」は、台湾の自転車及びe-bikeの主要メーカーの一つで、自転車販売額は台湾の自転車総輸出額の約30%を占めている。年間約150万台の自転車を80を超える国と地域で販売し、台湾エクセレンスでもこれまで30以上の金・銀賞を受賞してきた。コロナ禍の逆境をチャンスに変えて、今後台湾のe-bikeは世界でさらに存在感を増していくことだろう。

●台湾の2020/2019年1～12月e-bike 輸出台数及び輸出額 比較表

	輸出台数					輸出額(US\$)				
	2020年	割合	2019年	割合	台数増/減	2020年	割合	2019年	割合	輸出額増/減
総計	760,025	100%	644,300	100%	17.96%	986,902,460	100%	862,992,245	100%	14.36%
EU	502,277	66.1%	440,723	68.4%	13.97%	634,053,729	64.2%	560,816,437	65.0%	13.06%
NAFTA	186,865	24.6%	144,242	22.4%	29.55%	245,385,852	24.9%	196,540,708	22.8%	24.85%
その他	70,883	9.3%	59,335	9.2%	19.46%	107,462,879	10.9%	105,635,100	12.2%	1.73%
日本	8,183	1.1%	3,529	0.5%	131.88%	10,850,516	1.1%	4,198,945	0.5%	158.41%
オランダ	312,209	41.1%	230,228	35.7%	35.61%	429,927,124	43.6%	318,819,842	36.9%	34.85%
アメリカ	167,812	22.1%	131,825	20.5%	27.30%	216,149,231	21.9%	174,872,390	20.3%	23.60%
イギリス	35,633	4.7%	49,920	7.7%	-28.62%	45,340,662	4.6%	51,606,901	6%	-12.14%
ドイツ	51,007	6.7%	49,992	7.8%	2.03%	40,268,166	4.1%	57,444,544	6.7%	-29.90%
スペイン	23,030	3.0%	23,992	3.7%	-4.01%	31,678,219	3.2%	37,679,176	4.4%	-15.93%
カナダ	17,852	2.3%	10,151	1.6%	75.86%	26,849,595	2.7%	17,482,173	2%	53.58%
オーストラリア	13,744	1.8%	10,682	1.7%	28.67%	25,395,259	2.6%	19,908,128	2.3%	27.56%
イタリア	13,762	1.8%	23,355	3.6%	-41.07%	24,887,188	2.5%	35,596,869	4.1%	-30.09%
スイス	12,293	1.6%	13,425	2.1%	-8.43%	21,723,667	2.2%	26,088,353	3%	-16.73%
スウェーデン	21,721	2.9%	7,422	1.2%	192.66%	14,801,271	1.5%	4,504,083	0.5%	228.62%

出典: Statistics from Customs Administration, Ministry of Finance, prepared by the Taiwan Bicycle Association (TBA)

世界で愛されるMERIDAのe-bikeラインナップ

台湾のみならず、世界の自転車産業を牽引するMERIDA。e-bikeのラインナップは、低重心のインチューブバッテリー搭載のeONE-SIXTY、山岳エリアの走行にも対応したeBIG.NINE、扱いやすさが評判のePASSPORTなど多様にそろそろ。目的にぴったりの一台を探してみよう。

初心者でも気軽にオフロードを体験できる！

eONE-SIXTY

eONE-SIXTYは、MERIDAの最高級電動アシストマウンテンバイク(E-MTBs)のフラッグシップモデル。人目を引く外観、超軽量・高剛性のオールカーボンファイバーフレーム、シマノ製のハイエンドドライブモーターとインチューブバッテリーを搭載し、俊敏なハンドリングと優れたコーナリンググリップを実現。ダウンヒルやオフロードも電動アシスト機能によって、従来より簡単に走行することが可能だ。ドイツの「デザイン&イノベーション賞」や台湾の「台北サイクルd&i 金賞」を受賞するなど、そのデザイン性も高く評価されている。



サーモゲートには、自転車のモーターが発する熱を放熱するためのエアフローを設置。細部までこだわった設計となっている。



オフロードもシティも
共に対応！

eBIG.NINE 400

eBIG.NINE 400は通勤や通学、長距離のツーリング、オフロード走行など、様々なシーンで利用できるスポーツシリーズのE-MTB。最先端のテクノロジーを駆使した高強度のアルミニウムフレーム、シマノ製のドライブユニットや低重心設計のインチューブバッテリーなどを搭載している。29インチ大径タイヤならではの走破性と転がり性能で、悪路でも快適な走りを実現できる。

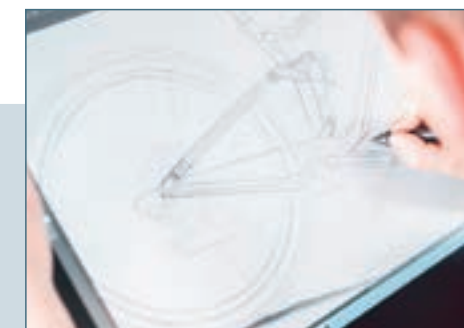


MTB向けのパーツを装備したeONE-SIXTY。MERIDAの製品の中でも多くの受賞歴を誇るシリーズだ。電動であることを感じさせない軽快な乗り心地。初心者や体力に自信がない人でもヒルクライムにチャレンジできる。

平日も休日も
密を避けて自転車移動！

ePASSPORT

インチューブバッテリーを内蔵することで、フレームの耐久性をそのままにステップスルーを実現している。舗装路の走行にぴったりの650Bホイールを採用し、耐パンク性に優れたタイヤにはサイドリフレクターを装備するなど、耐久性も抜群。また、シマノ製のSTEPS E6180ドライブユニットを搭載し、毎日の通勤だけでなく、ヒルクライムなど休日のレジャーまで幅広い目的で使える。



ドイツ・シュトゥットガルト近郊に位置する「Merida R&D Center」。最先端のデザインと技術を反映した、他にはない自転車を生み出している。

MERIDA INDUSTRY CO., LTD.

美利達工業股份有限公司

董事長：曾崧柱

設立：1972年

事業内容：自転車・電動自転車の製造・販売

従業員数：1,600人



Part 2 世界をもっと

よくする9の企業



01
**GIGA-BYTE TECHNOLOGY
CO., LTD.** P.32

E INK HOLDINGS INC. P.36



02

2020年、台湾の金融監督管理委員会により「コーポレートガバナンス3.0」が提案され、SDGs達成のためのロードマップが示された。これにより、多くの企業がSDGsを共通言語として、達成に向けて動き始めている。今年度、台湾エクセレンスを受賞した多くの企業もSDGs実現に向けた取り組みに積極的だ。この章では、その中から9つの企業にフィーチャー。具体的な事例や受賞製品の特徴、代表者のインタビューを通して、台湾のSDGsの「今」をのぞいてみたい。



07
**MAKALOT INDUSTRIAL
CO., LTD.** P.56



08
APEX MEDICAL CORP.
..... P.60

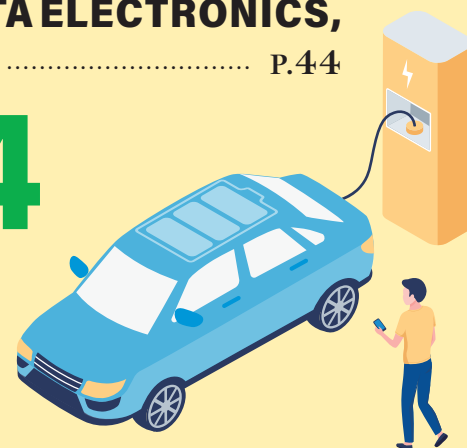
03



TAIWAN GLASS IND. CORP.
..... P.40

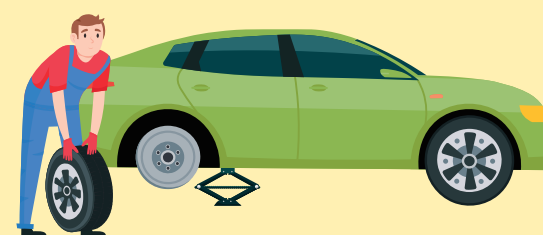
**DELTA ELECTRONICS,
INC.** P.44

04



**CHENG SHIN RUBBER
IND. CO., LTD.** P.52

06



05



**MERITS HEALTH PRODUCTS
CO., LTD.** P.48

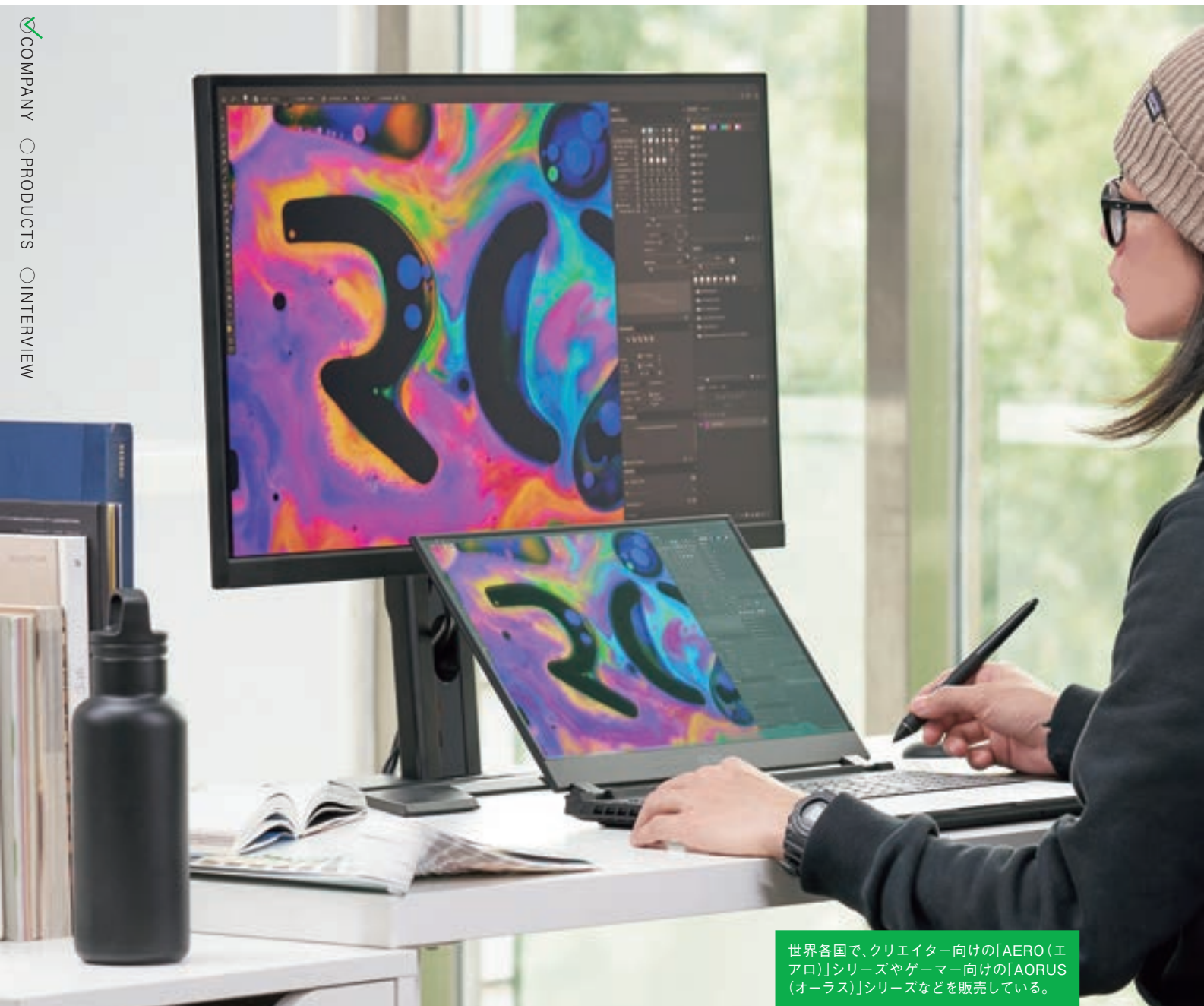
09



**TECO ELECTRIC &
MACHINERY CO., LTD.**
..... P.64

『記事を読み解くキーワード』

- **ODM**...Original Design Manufacturingの略。委託者のブランドで製品を設計・生産すること。
- **OEM**...Original Equipment Manufacturingの略。委託者のブランドで製品の製造を行うこと。ODMとは違い、こちらは製造のみを受け持つ。
- **OBM**...Original Brand Manufacturingの略。今までOEMやODMを行っていた企業が、新たに自社ブランドを作り製造すること。
- **CSR**...Corporate Social Responsibilityの略で、企業が自社の活動に対し社会的責任を持つこと。また、そのための活動のこと。
- **RE100**...自社の使用電力を100%再生可能エネルギーで賄うこと。
- **ESG/ESG投資**...Environment Social Governanceの略。ESGとは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の頭文字をとったもの。企業の成長のためには、この3つのポイントが必要だと考えられている。ESG投資は、財務情報だけでなくESGに配慮している企業を選んで投資することを言う。
- **TCSA**...Taiwan Corporate Sustainable Awardの略。ESGなど評価項目をクリアした台湾の企業に贈られる。
- **DJSI**...Dow Jones Sustainability Indexの略。米国のダウ・ジョーンズ社とスイスのSAM社が共同開発した株式指標で、持続可能性に優れた企業を選定される。



世界各国で、クリエイター向けの「AERO（エアロ）」シリーズやゲーマー向けの「AORUS（オーラス）」シリーズなどを販売している。

#01

本社ビルの屋上を緑化、社内外へサステイナブル教育を実践する

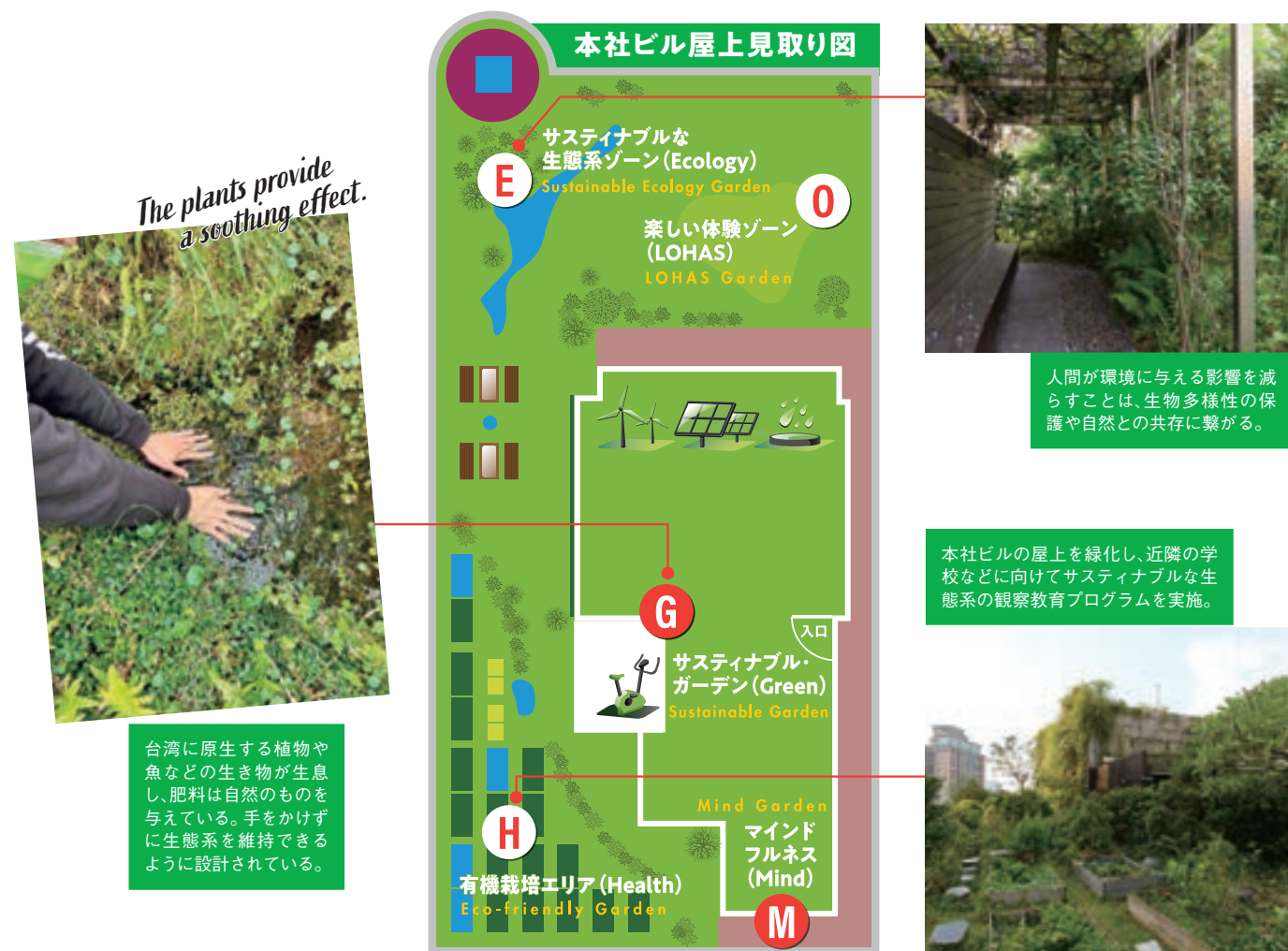
industry_Computer hardware

GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD.

1986年に台湾で設立された「ギガバイト・テクノロジー（技嘉科技股份有限公司）」は、PCのハードウェアから、ビジネスサーバーソリューションに至るまで、世界中のPCユーザーやビジネスパートナーに革新的な選択肢を提供し続けてきた。主にマザーボードやグラフィックカードでは世界的にも揺るぎない地位を築いているが、5G、AI、AIoTの普及といった動向を受け、さらなる高性能なソリューション

の研究開発に取り組んでいる。

同社は2002年からCSR啓発活動を始め、現在はESGやSDGsとリンクして取り組みが広がっている。なかでも画期的な出来事は、2015年に本社ビルの屋上を緑化した後、サステイナブルな生態系の観察を行う教育施設としての認証を取得したことだ。「G-HOME」と名付けたこの場所には、これまで400の団体、3,000人以上が訪れ、また、近隣の



学校や一般の人々に向けて授業を行ってきた。屋上緑化には都市の気温低下や防火・防熱効果など様々なメリットがあるが、同社の場合は従業員への癒やし効果やサステイナブル教育にとどまらず、その対象が近隣住民など一般へと拡大されているところが特徴的だ。

PC部品などの製造工程では有害物質管理の国際ライセンス「IECQ QC 080000」を取得、BtoC、BtoBのどちらにおいても資源のリサイクルに注力し、プロダクトメンテナンス後の回収率は97.6%を達成。また、脱プラスチックを目指して、もみ殻100%を原料とした世界初の素材

「Recycle Fiber of Plant」を開発し、PCのパッケージに使用している。これは製造工程で化学物質を一切使わないので、完全に分解されて自然に還るエコ素材だ。

消費者向けには、ドイツのフェリックス・フィンクベイナー氏が17歳で設立した基金会「Plant-for-the-Planet」とコラボレーションし、ノートPCが1台購入されるたびに発展途上国へ1本の木を植える「One Tree One Laptop」キャンペーンを実施。2020年までに累計88,039本の木を植えるなど、この取り組みは継続的に行われている。

Industry Trend

コンピューター

ギガバイト・テクノロジーの主要事業はPCのハードウェアの製造。現在の主な市場はヨーロッパやアメリカで、マザーボードはそれらの市場で1位、グラフィックカードは3位という圧倒的なシェアを誇る(2021年4月時点)。



Company Information

董事長:葉培城
設立:1986年
事業内容:コンピューター・周辺機器の製造・販売
従業員数:約7,000人



Action on SDGs



Excellent Products



An abundance of performance and style!



圧巻の美しさを誇る4Kディスプレイを備えた「AERO 15 OLED」。

Product's Point

ゲーマーの中に、**モニターの解像度などを気にする一定数のユーザーが存在することが**分かり、そのニーズに応えて「AERO15シリーズ」が誕生した。ノートPC分野への進出は2019年から始まったばかりだが、高性能モデルへのさまざまなニーズがあることを受け、ハイスピードで新モデルを発表し続けている。**今後はさらに上位モデルの開発も視野に入れている。**

クリエイターとゲーマー 二つのターゲットに向けた高性能モデル

AERO 15 OLED / AORUS 17G

model number : AERO 15 OLED : YD / XD / KD
AORUS 17G : XD / KD

クリエイター向けの「AERO 15 OLED」は、X-Rite™ Pantone®と独自の提携により、世界基準の厳格なカラーキャリブレーション(色調整)を終えてから出荷されるのが特徴。拡張インターフェイスやカードスロットも豊富に揃え、ユーザーのマルチタスクニーズを強力にサポート。ゲーマー向けの「AORUS 17G」は、強豪eスポーツチーム「G2 Esports」監修のもとで生み出されたプロ仕様モデル。世界最軽量かつ最薄のメカニカルキーボード搭載のノートPCでありながら、キーの深さは2.5mmで、余計な力を入れずに打ち込みが可能。

「AORUS 17G」は軽量で薄く、ゲーマーからの評判もいい。

Profile

GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD.

Product Manager 鄭仲廷氏

研究開発チームと連携し、消費者と対話しながら製品を市場に送り出している。

interview

SDGsの取り組みを 消費者に伝えるのは 私たちの義務

当社のSDGsやCSRの取り組みは、寄付して誰かをサポートするだけではありません。高校生にPCの修理方法を教えたり、幹部自ら台湾各地に赴いて木を植えたり、できるだけ自分たちでできることをするようにしています。ありがたいことに製品の品質と性能は市場からある程度の評価をいただいています。私たちはそれ以外にも「この製品を作ったり、使ったりする際に、これだけの炭素が出ています」といったことをきちんと説明する責任があるんですよね。それと同時に、生態系について伝えていくことも大切です。

本社の屋上を庭園にしようという話が出た時には、できるだけ台湾本来の自然環境を再現し、人の手によるメンテナンスがなるべく必要ないよう、色々と勉強して設計を考えました。今は社内のボランティアメンバーが2ヵ月に1度、1時間ほど手入れしているのですが、180種類だった植物が、今では260種類以上に増えています。

Profile

GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD.

Senior Director 朱福政氏

同社1代目となるノートPCの研究開発責任者。2015年に社内で発足した「廃棄ゼロ・汚染ゼロ委員会」招集人を経て、現職。



電子ペーパーを絵画のように飾ることも。気分によって絵柄を変更できるのが魅力。

折り曲げることもできフレキシブルなうえ、軽くて薄く、耐衝撃性も兼ね備えている。



02



CEOの李氏(写真左から2人目)と、社内で部をまたいで構成されたSDGsタスクフォースの皆さん。

エコでサステナブルな新マテリアル 電子ペーパーが世界を変える

industry_ePaper

E INK HOLDINGS INC.

「イー・インク・ホールディング(元太科技工業股份有限公司)」は、研究開発から製造までをワンストップで行う液晶ディスプレイメーカーの先駆けとして、1992年に台湾で設立され、世界中にクライアントを持つ。電子書籍端末の普及に伴い、2000年初頭に主要事業を電子インクや電子ペーパーに大きくシフト。台湾のほか、アメリカ・中国・日本・韓国に拠点を置いている。

電子ペーパーは、紙に取って代わる新たな機器として非常に大きな可能性を持っている。UHF(極超短波)やNFC(近距離無線通信)で画面を簡単に更新することができ、私たちに常に最新の情報を届けてくれる。ブルーライトを発しないので目に優しく、そのうえ画面を切り替える時だけ電力を消費するという超低消費電力も大きな魅力だ。

軽くて持ち運びやすく損傷しにくいこと、書き込みができたり、折り曲げたり丸めたりできるといった特性に加え、同社は2020年に長年の目標であったカラー対応を実現させた。

同社のSDGs、CSR、ESGに対する活動は、常に製品と密接に結びついている。あなたは日常生活でどれだけ紙を使用しているか考えたことはあるだろうか？ 日本人が1

同社の電子ペーパーは、電源が抜かれている状態でも画面が表示される特性がある。



日に使う紙の量は世界でもトップクラスとも言われている。同社はこの5年間で、約1億3,000万台の電子書籍端末と約4億個の電子棚札を販売してきた。これは約2,200万本の木を伐採から救ったことになり、およそ237万トンのカーボンフットプリント(CO2e)を削減できたことになる。電子ペーパーというエコでサステナブルなソリューションのパイオニアとして、その製造過程でも太陽光発電による電気を利用したり、水の総使用量を削減しながら再利用するなど、積極的に再生エネルギーにシフトしている。製品そのものがSDGsを体現していることが、同社のコアバリューだと言える。

彼らの企業理念は「Go Green」。人間に優しいだけでなく、環境にも優しい。まさに地球と人間がwin-winという理想の関係を築き上げているのだ。

Industry Trend

電子ペーパー

年間300億元とも言われる電子ペーパーの市場でシェア90%以上を誇る同社。すっかりおなじみになった電子書籍端末分野でも、Kindleや楽天Koboといった代表的な製品に採用されている。電子タグや交通案内、ウェアラブル端末など、応用分野は無限大だ。



Company Information

董事長: 李政興
設立: 1992年
事業内容: 電子ペーパーの研究開発・製造・販売
従業員数: 約2,700人



Action on SDGs



Excellent Products

Taiwan
Excellence
Gold
Award 2021

世界初、電子ペーパーで
フルカラーの色域を実現

Advanced Color ePaper Display System

model number : AC133UT1

アドバンスドカラー電子ペーパーサイネージシステムは、パネルにアドバンスドカラー電子ペーパーを採用し、シアン、マゼンタ、イエロー、ホワイトの4色の粒子をダイナミックに組み合わせて、フルカラーの色域を実現する世界初のカラー電子ペーパー技術。印刷インクのような視覚効果、繊細で紙のような触感を持ちながら、ネットワーク機能があるので遠隔操作で情報を更新できる。電子ペーパーは画面の切替時にのみ電力を消費し、バッテリーだけでなく太陽エネルギーにも対応。電源を切っても、引き続き画面は表示されるため、災害時にも情報を伝えられる。

サイネージ



台湾では、バス停をはじめ、公共交通機関の案内板などへの採用も広がっている。太陽光発電で電力を自力供給し、内蔵したバッテリーに充電しておくこともできる。

スマートタグ

医療現場や企業・家庭用の各種電化製品など幅広い分野で、紙とのリプレイスによるスマート化に貢献。



Product's Point

自発光式ではないため、目に優しく、自然光の環境下でも優れた視認性を保つことができる。

電子ペーパーのカラー対応はイー・インクが電子ペーパーの開発を始めた2000年初頭からの目標で、毎年年間売上のおよそ17%をカラー技術の研究開発のために費やしてきた。アメリカ、日本、中国、そして台湾の各拠点が言語や文化、タイムゾーンを越えて協力し、ノウハウの確立をなし得たという。同社は90%以上が海外のクライアントだが、できるだけ代理店を通さずに顧客からのフィードバックを受けることで、製品の品質向上に役立てている。その結果、注文は既存顧客からだけでなく、新規顧客からも増加したという。日本では三越伊勢丹やビックカメラ、ユニクロなどで、電子棚札にこの電子ペーパーが採用されている。

電子棚札



超低消費電力の電子ペーパーは、小売業界の棚札で積極的に活用されている。紙も不要になり、陳列棚のタグ内容を効率よく更新できる。

Profile

E INK HOLDINGS INC.
CEO 李政昊氏

同社が電子ペーパー産業に参入し、事業転換を行う時期に入社。世界最大手の電子ペーパーディスプレイメーカーにまで成長させた。並行してSDGs推進にも注力。



当社では、製造の過程や、会社の運営において、どのようにSDGsに貢献できるかという点を非常に大切にしています。

例えば、今、私たちは教育現場への電子ペーパーの導入という一つの重要な事業に取り組んでいます。

教科書を電子ペーパー化すれば、子どもたちのかばんは軽くなるし、目にも優しい。超低消費電力なので、学校で用意すべき充電用の電源も少なくて済みます。さらに教育がデジタル化されれば、教え方も通り一遍ではなく、苦手なところだけをフォロー

できるような仕組みが作れるかもしれません。現在、パートナー企業等とともに「e^{イニテッドリーディング}読出未来」という、モバイルの電子ライブラリーを設立してデジタル読書を推進するプロジェクトも行っています。2020年までに電子書籍端末や電子ノート、電子書籍をアメリカ・中国・台湾各地の学校や図書館などに寄贈しま

した。読書を通して様々な知識を得ることで、子どもたちの視野がもっと広がることを私たちは信じているのです。

また、当社は国際的な企業として、従業員の人材育成も積極的に行っています。昨年は、世界各地から

選出された12人のスタッフがスタンフォード大学の経営者教育プログラムや国連の若手育成プログラムなどに参加しました。さらに、世界中から従業員を採用し、彼らがいかに才能を発揮できる企業たるかということを常に考

えているのです。また、チャリティを開催したり、参加することを通して、社会貢献をしています。

従業員は会社の財産であり、われわれにとっても大切な存在です。これからも従業員や外部のパートナー企業等とともに、国境の垣根を越えて、さらにSDGsにコミットしていくつもりです。

interview

私たちの

SDGs への取り組みが 誰かの手本になれば



#03

本社の1階には初の旗艦店も。店全体が、「TG」を手がけた深澤氏によるデザイン。



環境に優しく長く愛用される ガラスを、台湾から世界へ

industry.Glass
TAIWAN GLASS IND. CORP.

ガラスの原料であるケイ砂と天然ガスが豊富なことで知られている、台湾北部の新竹市。「タイワン・グラス・インダストリー・コーポレーション(台湾玻璃工業股份有限公司)」



「TG」のペアグラスはギフトに最適。紅茶の茶葉がセットになったBOXもあり、リボンで上品にパッケージされている。

は、1964年に創業し、この地に最初の工場を建てた。当時は外国企業と技術連携し、ガラス容器・食器、建築及び自動車用板ガラス、ガラス繊維布の製造から加工、販売までを



red dot winner 2021

「TG」は2021年に「レッド・ドット・デザイン賞」を受賞。同社のビジネスと製品のデザインが、世界的に認められた。

行っていたが、2018年、世界的に有名なプロダクトデザイナー深澤直人氏に全ての製品シリーズのデザインを手がけてもらう形で、テーブルウェア中心の自社ブランド「TG」を設立。B to BからB to Cへと移行した。

2021年、「TG」は製品デザインとパッケージデザインの二つのカテゴリにおいて「レッド・ドット・デザイン賞」を受賞。さらにドイツ・エッセンのレッド・ドット・デザイン・ミュージアムに出展することにもなっており、今後は海外へ向けて、販路を広げていく方針だ。

同社は環境問題にも積極的に取り組んでいる。1998年には遮熱、省エネ効果のあるLow-Eガラスの台湾での量産に成功。そして2018年には新竹工場において排水処理システムを改善し、元々 50tだった水の回収量を200tにまで向上させた。

また、製品の材料には、回収再生率が高く、環境汚染への影響が少ないもの(ガラス、白磁、SUS304ステンレス、台湾アカシア)をメインで使用している。廃棄ガラスは自社工場でスクリーニングを行い、製品として再利用。食用品ガラス容器の平均回収再利用率は56.4%に達している。さらにガラス容器・食器の100%が台湾の食品容器包装衛生基準を満たしており、FSSC22000(食品安全)認証を取得、全製品において環境や安全に関する認証も取得している。

工場の環境改善を進めるほか、教育訓練を重視し、社内外の研修に参加する機会を設けるなど、社員を大切にする姿

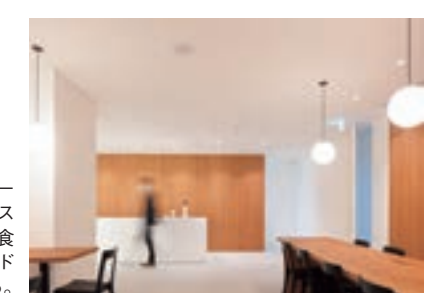


工場は台湾と中国大陆で合計24ヶ所の拠点と、32の釜がある。自動車ガラス、ファイバーガラス、テーブルウェアなど、ガラスの種類によって製造場所が異なる。

勢もうかがえる。特に女性の育児休暇後の職場復帰率は100%(2019年)となっている。

社会貢献にも力を入れており、2019年には全国献血運動に応じて各工場合わせて243袋もの献血を行った。また、同社の台玻文教基金会は、2000年から現在までに2,935万円の奨学金を学生に給付している。

大量に生産するのではなく、環境との共生を考え、長く愛用されるガラス製品を世に送り出す。そして、社員のことを考え抜く。それがまさにSDGs達成への道なのである。



旗艦店のショールームの隣には、カフェスペースも。「TG」の食器を使って、軽食やドリンクを提供している。



カフェスペースでは、「TG」とイタリアンレストラン「IL MERCATO」がコラボしたおいしい料理を提供。話題となっている。

Industry Trend

ガラス

タイワン・グラスは世界第4位、台湾第1位の省エネガラスメーカー。ガラス繊維製品の技術と品質は常に同社の競争力の要となっており、台湾での市場シェアは約55%と最大規模を誇る。



Company Information

董事長: 林伯豊
設立: 1964年
事業内容: ガラス製品の製造・販売
従業員数: 14,738人



Action on SDGs



Excellent Products

機能性とデザイン性を兼ね備える

Heat-resistant Water Pitcher Set

model number : GPIA038012T / GPIA076012T

耐熱性ピッチャー (760ml) とコップ (380ml) のセット。熱膨張係数 α 33、最高耐熱温度400℃、さらに150℃の急激な温度変化にも耐えられるホウケイ酸ガラスを使用しているため、冷蔵庫で冷やした直後でも熱湯を注ぐことができる。耐熱ガラスのおかげで、急な温度差によってガラスが割れることもない。また、クリスタルガラスに使用されるレーザーカッターを使用し、コップの縁を薄く加工しているため、飲み物の繊細な口当たりを楽しむことができる。さらに丸みがある形状にもかかわらず、平面で揺れ動かないのは、安定かつ正確なCNC加工と、半手作業のためである。



ショールームの展示は、台湾のワイヤーアーティスト、劉博仁氏が担当している。



水を飲むためのU字型のデザインが「TG」の全ガラス製品の基本となっている。



「TG」の商品は、「株式会社100%」や「Pinkoi」などのサイトからオンラインで購入可能。



台湾アカシア製のソーサーと耐熱ガラスのコーヒーカップ。グラス以外の商品も手掛ける。



耐熱マグカップセット。茶葉を入れるフィルターとフタ付き。

Product's Point

滑らかな曲線のラインが温かみを醸し出すU字型のコップは、**デザイナーの深澤直氏が台湾の人たちの温かさを表現したもので、「TG」のデザインの基本とも言える。**このコップは、デザイナーが特に愛着を持っているもので、同社のカフェでも使用されている。また、触れてみるとよく分かるのが、見事なガラスの貼り合わせ加工だ。5年の開発期間を費やして生み出された製品は、**無駄がなく、機能的でシンプル、世界に類のないデザインで、一目で「TG」だと分かる。**

TG

われわれは、どの食器に向き合う時も、その時代の生活様式や文化を厳密に研究しなければならないと考えています。当時の人々はどのように使い、どのように生活していたのか。U字型のデザインは、東洋的と言える一方で、200年以上の歴史を反映しているとも言えます。もし「TG」のガラス容器を100年、200年経ってから見たら、そのデザインはシンプルでありながら、そうでなければならない理由があったと感ずることでしょう。「TG」の製品は、その時代の東洋人のある種の日常生活の原型を反映しているものなのです。

interview

時代を超える こだわりの製品を 全世界へ広める

「TG」のガラス容器は、デザインだけでなく薄さ2mmの限界にも挑んでいます。唇に触れるガラスが薄いほど口当たりよくダイレクトに飲み物が口の中に広がる。当社のコップには縁に余分な層がないので、コーヒー、お茶、お酒を問わず風味を楽しむことができます。層があると、飲み物を注いだ時に過度に空気に触れるため、酸化してしまいます。飲み物の風味を保つ上で、容器や外部環境の影響を受けないことは大変重要なことなのです。

「TG」の製品シリーズは、ガラス、ステンレス、白磁、台湾アカシアの4種類の素材を使用していますが、これらの素材が物語っているのは台湾の起源だけではありません。環境ホルモンの原因物質、プラスチック、良からぬ物質を使用していないという、ブランドの信頼性をも示して

いるのです。全ての「TG」製品は、国際規格 (FSSC22000、ISO9001、およびISO14001 認証) に適合しており、全ての「TG」ガラス製品を製造を担っている新竹工場は、ISO50001、ISO14064、およびISO45000を取得しています。

時代を超えて長く使えるもの、愛用されるものを全世界に送り出す。このようなサステナブルな商品を生み出すことは、SDGsに直接結び付くと信じています。



Profile

TAIWAN GLASS IND. CORP.
Supervisor 黃庭安氏

ニューヨークとバリのパーソンズ美術大学で、デザイン史・キュラトリアルについて学ぶ。2019年にTGに入社し、スーパーバイザーとして活躍。



アメリカ本社ビル前のEV充電施設。2030年までに全世界の自社公用車を全て電気自動車とし、全拠点に充電ステーションを設置することを目標にしている。

#04

エコ、省エネ、地球に優しいを モットーに、時代をリードする ソリューションを提供

industry_Power and thermal management solutions provider

DELTA ELECTRONICS, INC.

1970年代に発生したオイルショックはエネルギーの危機でもあった。台湾の工場も電力を制限され、その多くが稼動しなくなった。1971年に創業した「デルタ・エレクトロニクス(台達電子工業股份有限公司)」は、このとき電源の電力変換効率が50%であったことを問題視し、電力浪費の状況を改善するべく、小型、高変換効率のスイッチング電源

の製品開発を始めた。同社のSDGsは、この時からすでに始まっていたとも言える。

現在コアビジネスとしている「パワーエレクトロニクス」「自動化」「インフラストラクチャ」の3つのうち、創業当時から取り組んでいる「パワーエレクトロニクス」が今なおビジネス全体の50%を占めており、一貫して電力変換効率技

術の向上に努めてきた。変換効率はそれぞれスイッチング電源で90%以上、通信機器用電源98%、太陽光発電用パワーコンディショナ※1が99.2%と、業界においても高水準でエネルギー効率の高い電源製品を提供している。

また、96%以上の変換効率を実現したサーバー用電源では、世界で初めて80 PLUS Titanium(チタン)の認定を取得。大型クライアントからも受注し、世界のサーバー用電力市場シェアの50%以上を同社の製品が占めている。2010年から2020年にかけては、これらの高変換効率の製品により、全世界で電力使用量を335億kWh、CO₂排出量を1780万t削減している。

さらに、同社は世界75カ所にR&D (Research and Development) センターを設け、製品の研究開発と技術革新のために、毎年総収益の8%以上を投資することを約束。約1万人の技術者たちが人類の持続可能な未来を夢みて、高変換効率、省エネルギーで高品質な製品の研究開発に日々尽力している。

そして、グリーンビルディング、太陽光発電、EV充電設備等を通し、同社のミッションでもある環境保護と省エネを実現。スイッチング電源、電子部品、ディスプレイから再生可能エネルギーソリューションまで、多岐にわたる高変換

効率な機器と革新的なサービスを提供している。

2021年3月には、台湾のハイテク製造業で初めて、再生可能エネルギーの100%使用とカーボンニュートラルの実現を公約とする「RE100」に加盟。デルタはこの公約について世界全ての拠点を対象とし、2030年までに達成することを目標に掲げている。時代をリードする省エネ技術とエネルギーソリューション、これこそが同社の核心なのだ。

※1 太陽光パネルで発電した電力を、交流電力に変換する装置



日本のデルタの子会社が開発したIoT水耕栽培機「Foop」。室内で野菜などが育つ。



様々な賞を受賞している同社。「アジアの優良上場企業50社」に選ばれたことも。



交通、通信、製造(半導体製造など)といった、様々な業界で同社の製品が選ばれている。

Industry Trend

電源サプライヤー

電源事業で売上高世界第1位を誇るデルタは、電力技術とエネルギー管理において50年以上の経験と実績を持つ。国際機関に参加し、台北本社ビルおよびデータセンターは建築物の環境性能評価制度「LEED」における最高位「プラチナ」認証を取得。さらに、自主的にCO₂排出量の削減を掲げ、DJSIの社会的責任投資評価において3年連続で業界リーダーと評価された。2010年には、米国EV向け充電用パイルを受注。現在では、EV電装品におけるTier1サプライヤーとなっている。

Company Information

董事長: 海英俊
設立: 1971年
事業内容: 電力、熱管理ソリューションプロバイダー
従業員数: 約80,000人



Action on SDGs



Excellent Products



世界で主流となっている電源規格にも対応し、どのメーカーのEVでも充電可能だ。

コンパクトでも強力なパワーが特徴

Electric Vehicles AC Charger

model number : AC MAX

AC MAXは、最大交流出力22kWと、一般のEVチャージャーの3倍の速度で充電可能。さらに、軽量でコンパクトな製品であるため壁掛けも可能、限られたスペースにも設置できる。電気自動車、電力網、充電ネットワークオペレーターをつなぐ充電システムとしても重要な役割を果たしている。ユーザー側では、充電ステーションの検索、予約、充電スケジュールの管理に役立ち、業者側ではエネルギー管理システム、決済システムとの統合が可能だ。AC MAXは、充電インフラの整備を推し進め、e-モビリティ社会の実現へとつなげる先駆的なEVチャージャーなのである。

Taiwan Excellence Silver Award 2021

NEWS 横浜にEVチャージング・ステーションがオープン

2020年にデルタは出光興産株式会社と共同で、横浜に複合型EV充電ステーションを開設。実証店舗として3年かけて優位性を確かめ、横浜市以外への展開を検討していくことになっている。充電設備・駐車場・カフェが一体となった施設で、自治体の災害対応拠点とされており、災害救援車を充電することもできる。万が一、大規模な停電が発生した場合は、救援車から建物や電力系統へ送電することも可能。将来のスマートシティを視野に入れたエネルギーソリューションとして、今後の展開に期待したい。



2004年に創業者の鄭崇華から京都議定書の要約を依頼されたことがあります。それは難しくはありませんでしたが、まずは社員に「読む価値がある」と思わせることが大切だと考えました。かくして、私は当社の経営理念と企業文化のスローガン「革新的でクリーンでエネルギー効率の良いソリューションが、より良い明日につながる」を考案したのです。

2005年には鄭から「会社でHV2代目プリウスを購入して記事にしてほしい」と言われ、その体験記を新聞に載せました。その真意は「将来の電気自動車の意義を世に示す」「環境にとって重要であることを伝える」「社内にビジネスチャンスを示す」ことでした。つまり、研究開発チームに電気自動車を研究させたい。この意味を私が解釈して伝えたのです。これがやがてEV充電ソリューションへとつながりました。

当社にとってSDGsはまさに利益の出所です。そして国際社会への貢献という意味でも企業文化を醸成し、全社員が任務を遂行することは、デルタのESG成功の鍵でもあると言えます。

Profile

DELTA ELECTRONICS, INC.
Chief Sustainability Officer and Spokesman
周志宏氏

コーポレート・コミュニケーション部門を設立し、社内外のコミュニケーションを担当している。2019年、デルタ初のチーフ・サステナビリティ・オフィサーに就任。

interview

利益を生み出すこととSDGsは矛盾しない

すでに世界の多くの国々が将来的なガソリン車・ディーゼル車の販売禁止を発表しており、2030年には電気自動車の時代が到来すると言われています。デルタの創業者である鄭崇華は、2008年にその傾向を察知し、電気自動車の鍵となる技術の研究開発への投資を開始しました。これにより当社は、電気自動車のサプライチェーンにおける足場を固め、ほかの台湾自動車メーカーが国際的な市場に参入できるきっかけをつくったのです。

世界的に見ても電気自動車はまだ普及しておらず、関連する法律の整備や消費者の習慣など、解決すべき課題があります。しかし、省エネは世界共通の目標であり、CO₂の排出量削減は国際社会の関心事でもあるのです。当社は、重要な業者や企業と共に、最高の製品を開発するために、時間、エネルギー、資金を惜しみなく投入していきます。

Profile

DELTA ELECTRONICS, INC.
Product Manager of EV Charging Solutions BU 江明諭氏

最もユーザーに使いやすく、環境にも優しいe-モビリティのインフラ構築に向けて取り組む。



高齢だから、歩けないからと諦めていた外出や旅行も電動スクーターがあれば可能になる。



全ての部品が100%メイド・イン・台湾。衝撃を吸収するフルサスペンション・システムが、抜群の乗り心地を実現する。

#05



台中市にある現在の本社および工場は2011年に新しく建設された。

OEM・ODMの豊富な経験が生み出した、「生活の質」を上げる電動スクーター

industry_Electric and Manual Wheelchairs

MERITS HEALTH PRODUCTS CO., LTD.

現在、日本では少子高齢化が進んでおり、高齢化率は世界トップ。実は台湾でも少子高齢化は深刻な問題で、2025年には高齢化率が20%を超えると予測されながらも、介護用品や福祉用具への公的支援が充実しているとはいえないのが現状だ。しかしそんな台湾に、医療福祉が進んだ欧米からも、熱い視線を浴びるメーカーがある。1986年に設立された「メリッツ・ヘルス・プロダクツ(國陸工業股份有限公司)」だ。世界で五指に入る電動/手動車イスや電動スクーターのメーカーで、これまでにドイツやカナダ、北欧といった福祉先進国のブランド製品も手掛けてきた。ロンドン・パラリンピックでは、独創的な車イスを生み出すイギリスのブランド「Motivation」を通して4ヵ国がメリッツ製品を使用するなど、あらゆる場面において電動/手動車イスの可能性を広げている。

創業者で現社長の鄭明權氏は、国立台湾大学で機械工学を専攻。当初は自転車産業のOEMを請け負っていたが、顧客からの要望を受けて手動車イスや歩行器の生産を始めたのが、この業界における最初の一步となった。1989年には米フロリダに支社を置き、アメリカ最大の介護用品ブラン

現在力を入れているのが階段昇降機。行動範囲を広げ、生活の質の向上に役立つ。



ドのOEMからODMまでを手掛けるようになる。こうして蓄えたモノづくりの経験と信頼により、2002年には米国FDA(食品医薬品局)、2003年にISO13485の認証を取得。その後、いくつかの国で自社ブランドを立ち上げた。現在は多機能リハビリテーション用電動車イスや階段昇降機も生産・販売。日本の大手ブランドやメーカーとも提携している。

福祉支援の仕組みや介護用品の使用者の志向、需要は、それぞれの国や地域によって全く異なる。OEMそしてODMを通して、どんなに細かく高い要求に対してもひとつずつ丁寧に応えるうちに育まれたデザイン力・人体工学・技術力のノウハウが、製品を使う人の立場に立った製品づくりを支えているのだ。

Industry Trend

電動/手動車イス

電動/手動車イスや電動スクーターの製造において、世界でトップ5に入るメリッツは、全世界の電動車イス生産量の15%を占めた実績をもつ。現在は米国市場向けが50%だが、今後は日本企業とのさらなるパートナーシップ強化を目指す。

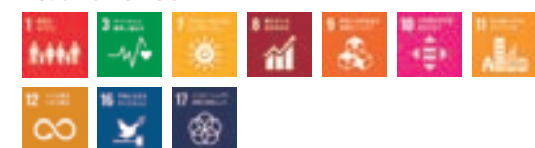


Company Information

董事長: 鄭明權
設立: 1986年
事業内容: 電動/手動車イスや階段昇降機の製造・販売
従業員数: 約350人



Action on SDGs



Excellent Products

A joy to ride!

片手のみで操作でき、指の微妙な力加減で細やかなモーションコントロールが可能。

使用者に合わせて最適な高さや角度に細かく調整できる。



簡単に折りたたむことができ、狭い場所でも立てて収納可能。

体にも心にも馴染む！
折り畳み式電動スクーター

Folding Mobility Scooter

model number : S546 SCOO

折りたたみ式電動スクーターとしては初めて、サイド・ステアリング・コントロール・システムを採用。室内でも小回りが利くように配慮されており、使用者の思い通りに移動や調節ができる。乗用車の後ろに積むこともでき、外出や短期旅行の際にも簡単に持ち運べる。可動部分が広く設計されているため、従来の製品よりも使用者にとっては体を動かしやすい作りになっている。また周りの人に機械的な印象を与えないデザインが魅力だ。

片手で簡単に操作できるコントローラーは、使用者に合わせて高さや位置を細かく設定可能。充電器は、分離式設計のため取り外して飛行機に載せることもできる。



Product's Point

テクニカルな機能を追い求めると、見た目もメカニックになってしまうのが、これまでの市場の流れだった。しかしヨーロッパの市場では、見るからに大掛かりな製品はいくら高機能であっても受け入れられない。**不自由さを感じさせない優雅なモノづくり**。そんな難題を乗り越えたのが、この製品である。

従来のスクーターでは、使用者の正面にフロントボディがあり、そこに簡易な操作盤が付くことが一般的だった。しかし今回の製品では、**片側にコントローラーがあり、片手で簡単に操作できるよう設計されている**。これまでの電動スクーターの「乗り物」のイメージを覆し、自分の体の一部のように軽やかに寄り添ってくれる。



S546 SCOOは日本の企業「キュリオ」との共同開発で作られた製品。日本では「キュリオ」が独占販売している。

日本の「コミュニティカフェ」や「シニアカフェ」に倣い、台湾でも最近、「^{サロフ}照顧カフェ」という取り組みが広まってきました。このカフェは、デイケアセンターと地域コミュニティセンターが合体したような空間で、地域の高齢者が様々なレクリエーションに参加したり、利用者自身が誰かのためにコーヒーを淹れるなど、お店のサービスの担い手として貢献したりできます。こうした時間や経験は、高齢者自身が大切にしてきた価値観を改めて見直す機会となり、QOL（クオリティー・オブ・ライフ）の向上につながるものです。また介護のために体力や精神力を消耗している介護補助の方々が、身体的にも精神的にもホッと一息つける場所にもなっています。

当社が、車イスや介護器具の製造を通して提供したいと考えているのも、まさにそうしたことなのです。今回の台湾エクセレンスを受賞した「S546 SCOO」は、乗り心地の良さはもちろんのこと、使用者が周りからできるだけ「優雅」に見られ、自尊心の向上に役立つようなモノづくりを心掛けました。

例えば、座席の高さや角度をかなり細かく調節できるのも、そのひとつです。従来の製品では、使用者が周りから見下ろされているような感じを受けるという指摘がありま

interview

誰もが自分の 尊厳を保ちながら 生活するための モノづくり

した。かといって存在を感じさせる大きな乗り物も、「見るからに病人」「いかにもお年寄り」と思われそうで乗りたくないという方は多く、デザインが使用者の自尊心といかに深く関わっているかがよくわかります。

逆にいえば、自尊心を高められるようなスタイリッシュなデザインならば、使用者もそれに乗って外へ出かけたいくなるのではないかと。そうした思いからこの製品は生まれました。散歩や買い物に出かけたり、お孫さんを迎えに行ったり。折り畳んで乗用車や飛行機に載せることも可能なため、旅行にも出かけられます。年齢を重ねて、または病気で体の自由が利かなくなっても、自分で「そうしたい」という思いを妨げられないこと。それが自尊心の向上と密接に結びつき、自立した生活につながるのだと思います。

Profile

MERITS HEALTH PRODUCTS CO., LTD.

General Manager 鄭舜遠氏

大学で法律を学び、2006年にアメリカ支社入社後、自社ブランドの確立に力を注いできた。2代目経営者、そしてゼネラルマネージャーとして、社内のSDGs推進にも尽力している。



モトクロス世界選手権(MXGP)など、タイヤに関係のあるレースだけでなく、ナショナル・バスケットボール・アソシエーション(NBA)、メジャーリーグ・ベースボール(MLB)のスポンサーとしても協賛。サイクリングイベントの開催などを通して、「マキシス」のタイヤは多くの人に知られていった。



#06

人と人とのつながりを大切にする 台湾発の国際タイヤブランド

industry_ Tire&Tube

CHENG SHIN RUBBER IND. CO., LTD.

タイヤと言えば「MAXXIS (マキシス)」を思い浮かべる人は少なくないだろう。1967年創業の「チェンシン・ラバー (正新橡膠工業股份有限公司)」は、タイヤの世界シェア第9位、自転車タイヤでは世界第1位に位置づけられ、世界180カ国以上で販売されている台湾発の国際タイヤブランドである。

同社が常に業界をリードし続けられる理由は、3つのコアバリュー「100%クオリティー (品質)、100%サービス、100%トラスト (信頼)」を徹底し、自らの業界にこだわりながら、得意分野であるタイヤの製造に情熱を注いできたことにある。そして、何よりも従業員、取引先、顧客を“マキシス・ファミリー”と考え、人を大切にする姿勢を貫き、そのファミリーとともに成長してきたのだ。

同社のSDGsに対する行動の大部分は、“マキシス・ファミリー”の理念に起因している。例えば、「工場や社員の安全はタイヤの安全であり、消費者の安全である」という理念のもと、安全管理を徹底。毎年、ドライバーの事故を防ぐために高速道路のサービスエリアで無料のタイヤ点検を実施。空気圧やタイヤの溝の深さ、外見のチェックなどを行って



いる。さらに、安全な労働環境を確保・維持するためにISO45001を取得し、内部監査のシステムを完備。女性従業員向けに、労働健康保護計

同社の理念である「Triple 3 システム」。3つのコアバリューを大切に、「守正創新 (適切なビジネスの維持と新しい機会の創出)」を実現している。



2010年から、毎営業日に地元の高齢者に弁当を100個以上無償で配布するなどの支援も行っている。

社会貢献の一環として、無料のタイヤ点検を実施。同時にアンケート調査を行い、タイヤの安全普及活動にも力を入れている。



画を策定している。環境に配慮した製品の設計、排ガスや廃棄物などの削減、エネルギーの節約といった同社の取り組みも、全人類に対する安全確保につながるといえるだろう。

安全管理を徹底するだけでなく、社会への利益還元も忘れてはいない。本社のある彰化県では、政府と協力してスポーツイベント (テニス、ビリヤード、自転車レースなど) や公益活動としての無料講座を開催。イベント開催中の3日間は地元のホテルが満室になり、大きなビジネスチャンスをもたらした。また、地元の学校に出向いて、学生の雇用確保にも協力している。これらの活動が実を結び、彰化県から多くの優秀な人材を輩出。そして「マキシス大学が多くの人材を育てた」という逸話まで誕生したのだ。

同社のこうした活動は、SDGsという言葉が誕生する以前から当然のように行われてきた。今までもこれからも、3つのコアバリューとその根底にある人を大切にする姿勢は、SDGsへ向けた行動そのものである。

Industry Trend

タイヤ

タイヤメーカーが集まる台湾中部の彰化県は「中部タイヤ王国」と呼ばれている。その中でもチェンシン・ラバーのタイヤ生産量は約2億4000万本と世界最多。台湾の7つの工場に加え、中国、タイ、ベトナム、インドネシアなどアジア各国に工場を持つ。中でも中国・昆山工場は、研究開発、製造、検査の3つの機能が一体となった、タイヤ業界では珍しい生産拠点だ。台湾企業で唯一、トヨタ自動車の「2011年地域貢献賞」を受賞している。

Company Information

董事長: 陳榮華
設立: 1967年
事業内容: タイヤ & チューブの製造・販売
従業員数: 約30,000人



Action on SDGs



Excellent Products



世界選手権で使用 モトクロスレース用タイヤ

model number : MX-ST

レース用の新素材を使い、ケーシング剛性が高いモトクロスタイヤ。断面形状の設計によりコーナリングの安定性が向上。余分なゴムの使用を減らして軽量化し、環境にも配慮している。



安全性と乗り心地を追求 SUVタイヤ

model number : HPM3

路面の乾燥、湿潤を問わずトラクション性能に優れたSUV仕様のタイヤ。安全性が第一に考えられており、他社製品と比較して乗り心地抜群。低燃費性、耐摩耗性にも優れている。

レースの実戦を重ねて開発 スクーターレーシング用タイヤ

model number : S98+

内面ゴム層のブチル含有量を90%に高めたことによりタイヤの空気圧保持力が40%アップした。レース用に配合されたコンパウンド「Ultra-R」により、レース走行可能な温度まですばやく到達可能。



Comfortable riding!



高性能スポーツタイヤ スポーツツーリング用タイヤ

model number : MA-ST2

重量級に対応しているスポーツ・ツーリング・モーターサイクル用タイヤ。強力なグリップ力で、コーナリングでも安定の走りを実現。V字型のデザインで排水性があり、過酷な気象条件でも快適に走行できる。

ユニークな外観で高機能 全地形対応車 (ATV) タイヤ

model number : ROXXZILLA ML7

車両を前進しやすくする独特なトレッドパターンを持つ。断面形状を多層構造とすることで軽量化した。輪郭は平坦で接地面積が広く、グリップ性能に優れているクライミングタイヤ。



UCI※1などのレースで使用 ロードレースタイヤ

model number : High Road

シリカ配合のラバーコンパウンド「HYPR」により、転がり抵抗を16%抑えたロードレースタイヤ。「K2 (ケブラー・コンボジット)」を採用していて、パンクしにくい。

※1 国際自転車競技連合 (Union Cycliste Internationale)

interview 常に誠実な姿勢で 社会へ利益を還元したい

日本の製造業界には、「5S3定」という言葉があります。5S (整理・整頓・清掃・清潔・しつけ) のうち、整頓の具体的な方法が3定 (定位置・定品・定量) です。当社では、この管理方法を取り入れて、現場の生産効率と安全性を高めています。さらに、当社が「マキシスファミリー」と考える取引先とともに、SDGsに取り組み、工場見学なども行っています。

われわれは日本のメーカーを見習い、製品の品質や工場の安全性、近年のSDGsに至るまで、「約束を守ること」を常に意識しています。当社の企業理念がタイヤのサプライチェーン全体に影響を与え、持続可能な開発の価値をより高められることを願っています。



Profile

CHENG SHIN RUBBER IND. CO., LTD.
International Sales Manager /
Overseas Sales Department Head 陳銘彬氏

新車用タイヤパッケージの開発、アフターサービスのマーケティング、チャンネルプロモーションなど、主に日本市場を担当。



2015年に社内でCSRチームを結成しました。最初は単純に、台湾政府が求めるCSRレポートの発行に対応するためでした。しかし、レポート作りをきっかけに、その時すでにわれわれが様々な社会貢献をしていたことに気が付いたのです。

当社では企業理念の実現や文化の定着を図るため、CSRレポートの作成を外部に委託するのではなく、自社のスタッフがデータを収集し作成することにこだわっています。SDGsの目標が設定されたことで今後の方向性が明確になり、海外のお客様との間にも共通言語ができました。そして、よりスムーズに社会貢献ができるようになったのです。

「サステナビリティ」というのは、それ自体が改善と進歩です。今後も「マキシス・ファミリー」は懸命に働き、その影響力を発揮してよい循環を生み出していきたいと思っています。

Profile

CHENG SHIN RUBBER IND. CO., LTD.
Marketing Planning
Deputy Manager / Assistant Manager 蘇煒翔氏

グループ全体のCSRやSDGs、各種ブランディング活動を担当。



上)2017年、繊維製品の付加価値を高め、製品の課題を解決するために、イノベーションセンターを設立した。下)同社では若手や女性社員も活躍している。



蓄積されたアパレルのノウハウを活かし服の枠を超えた領域への挑戦

industry_Textile

MAKALOT INDUSTRIAL CO., LTD.

従業員に定期健診を提供。様々な文化のおよび教育的な活動を支援している。



世界各地に5つの拠点を置き、17の工場を持つグローバルなアパレル企業「マカロット・インダストリアル(聚陽實業股份有限公司)」。

手掛ける製品はライフウェアやパジャマをはじめ、医療防護服からスマートアパレル(IoT衣服)に至るまで多岐にわたる。中でも、アパレル企業でありながらも、医療防護服の製造に携わることで新型コロナウイルス



新型コロナウイルスの感染拡大にあたり、政府の要請を受けて、簡易防護服の生産にも関わった。



It's so comfortable, too!

日常使いできるカジュアルな防護服も。コンパクトに収納できるので、持ち運びにも便利。

から台湾を守り、世界中の患者を救うことに貢献していることは、同社の強みである。

1980年から1990年までは、台湾元の上昇により、多くのアパレルメーカーが台湾での生産拠点を海外に移転。当時、アパレルメーカーの幹部だった同社社長の周理平氏は、工場が倒産し、自身も失業の危機に直面した。この逆境にも負けず、仲間呼び掛け1990年に創業したのがマカロット・インダストリアルだ。従来のOEMに依存するビジネスモデルから脱却し、ODMへと事業を転換させた。

2017年には台湾の中南部に位置する嘉義県にイノベーションセンターを設立し、現在は自社で材料の研究・開発も行っている。海外からの注文には3D着装システムで対応でき、パソコン上での操作が可能だ。ただ商品を製造するのみならず、服が人々の生活にとってどう役立つのかを常に研究し、アパレルから医療の領域へと、分野を超えたアプローチを展開している。

また、海外拠点において重視しているのが、工場働く女性への教育訓練だ。教育格差が問題視されているベトナムやインドネシアで製造を担う女性従業員への教育や指導に力を入れ、時間管理や財務管理などについて知識を深めて

いる。この教育訓練には、3,402人が参加している。

アパレル業界は国連貿易開発会議でも世界第2位の環境汚染産業と見なされ、非難を浴びている業界である。このような現状を改善すべく、同社では2020年までに7,500本の木を植え、本社が排出するCO₂を相殺。染色においても低浴比化や加工工程の時間短縮により、水の消費量やCO₂の排出を大幅に減少させている。周氏は「自社での取り組みはもちろんのことだが、各企業が協力し、業界全体で取り組まなければ、問題の解決は不可能だ」と語る。消費者も然り、一人一人が取り組まなければSDGsにはつながらない。常に自分事として考え、挑戦し、改善する。それこそが同社の取り組みなのだ。



GAPやGU、ターゲット、H&Mなど世界的なブランドが顧客。下着やジャケットなど様々なアパレル用品を手掛けている。

Industry Trend

アパレル

1950年代から台湾の繊維・アパレル産業は成長を続けてきたが、2020年は新型コロナウイルスの影響を受け、産出額は156.9億円で前年比マイナス11.8%となった。この中でも同社は、2020年の税引き後利益が20.56億円で過去2番目に高く、前年比プラス7.98%となっている。



Company Information

董事長: 周理平
設立: 1990年
事業内容: アパレルの製造・販売
従業員数: 約34,000人



Action on SDGs



Excellent Products

Taiwan Excellence Silver Award 2021

小型の運動メーターを着けてトレーニング

eHealth Apparel

model number : MYZSM19CM010 / MYZSM18AW009

新型コロナウイルスの感染拡大で、リモート医療やリモートフィットネスといったITを使ったスマートヘルスに注目が集まっている。eHealth Apparelもその一つで、体の状態を24時間モニタリングできる小型の運動メーターだ。服に装着するだけで、心拍数、睡眠時間、疲労度、ストレス、呼吸、消費カロリーといったデータを正確に計測でき、スマートフォンを通して健康状態を日々チェックすることができる。また、リモート接続により、ジムや医療機関などにデータを送ることも可能。予防医療や高齢者の体調管理など、今後幅広い社会のニーズに対応できそうだ。



自分の体の状態をリアルタイムで24時間モニタリングできる画期的なアイテム。デザインも数種類ある。



Monitor your health with IoT!

Product's Point

IoT技術を取り入れたスマートアパレルの開発は、2016年にある電子メーカーからの依頼を受けたことがきっかけとなった。マカロット・インダストリアルは、もともとはファッション衣料の製造をしていたため、これは異なる領域への大きな挑戦であった。研究・開発を重ね、電子メーカーへ納入した後、スマートアパレルは、**医療等の分野と連携できる将来性のある製品**だと確信。自社ブランドでのスマートアパレルの開発に結びついた。

製造過程においては、規制物質とゼロエミッションの動きにのっとり、有害な化学物質の使用を避け、**禁止物質および重金属を含まない素材**を使用している。

Profile

MAKALOT INDUSTRIAL CO., LTD.
Project President ,
Open Innovation Center 廖白蓉氏

様々なSDGsのプロモーションをサポートしており、社員にボランティアへの参加を呼びかけている。

当社は、今回台湾エクセレンス銀賞を受賞したスマートアパレルや一般的なライフウェアなどのほかに、新型コロナウイルスに対応するための医療防護服の生産にも携わっています。

2003年に香港でSARS（重症急性呼吸器症候群）が発生した時に、われわれは政府から医療防護服の開発を要請されました。当初は材料から機械、製造工程に至るまで、全一から着手しなければなりませんでした。医療防護服はウイルスを通さないようにしなければならない。その時、ふと思いついたのがレインコートでした。レインコートがどんな技術で製造されているのかを参考にし、機械メーカーと共に研究・開発を実施。8ヵ月かけて医療防護服を完成させました。SARSが終息したため、その防護服は結局販売されることはありませんでしたが、17年前のこのサンプルがあったからこそ、今回は政府の依頼

を受けてから1ヵ月以内に世界最高水準の医療用P3防護服を大量に生産することができたのです。

実を言うと、政府からの予算では到底生産コストを賄えませんでした。新型コロナウイルスの影響で航空運賃は跳ね上がり、材料の値段も毎日変動。高

額な製品試験を通過しなければ、何度も作り直しになるということもあり、多額の予算が必要でした。しかし当社は、「予算がないからやらないのではなく、社会への還元を考えて勇敢に挑む」という精神で、医療現場で使用する防護服のみならず、日常生活の場面でも使

えるカジュアルな防護服をも生み出しました。

創立して14年あまりになる人文教育基金会では、社会福祉や環境保護活動にも積極的に参加しています。今後も産学連携による様々な取り組みやコミュニティでの植樹等の活動を通し、社会との結びつきも重視していけたらと思います。

interview レインコートから 得た発想を 医療防護服へ



#08

社内にはマスクの製造工場がある。CPAP装置とエアマットレスがAPEXのビジネスの半分を占める。

台湾の技術を集結した医療機器で 世界規模の医療ヘルスケアに貢献

industry_Medical Devices

APEX MEDICAL CORP.



製造過程やオフィスで省エネ、低炭素化に取り組んでいるほか、廃棄物の管理を徹底。廃棄される布をバッグ(上)やカーテンに作り変えるなど、再利用を推進している。

「エイベックス・メディカル・コーポレーション(雅博股份有限公司)」は、1990年の創業当時からクラスⅠ※1の医療機器の取引を開始。2000年には台湾で初めてクラスⅡ※1の研究開発に着手した。2004年、同社はこのビジネスを世界的に拡張し、スペインに最初の子会社を設立。ここから、海外の医療メーカー数社の合併・買収がスタートした。

事業規模が順調に拡大する中、2010年、主力であったODM事業が危機に直面する。同社と取引があった世界の

大手メーカー各社が、特許保護を理由に継続を中止したのだ。これを機に、同社は自社ブランドの開発を決意。睡眠時無呼吸症候群(SAS)の治療に可能性を見だし、持続陽圧呼吸療法装置(CPAP)の研究開発に多額の投資をはじめた。

ところがその後、CPAP装置を手掛けるアメリカに本社を置く大手医療機器メーカー、ResMed社から7つの特許権を侵害しているとして訴訟を起こされてしまう。多額の訴訟費用の支払いなど様々な困難に直面したが、最



新型コロナウイルスの重症患者の床ずれ防止のために使用された減圧エアマットレス。

最終的に勝訴判決を得て、市場での地位を確立。競合他社と比べると後発の参入ではあったが、同社は今までの製品に不足していた「着け心地のよさ」を追求。台湾の繊維産業の専門知識を元にCPAP装置のマスクの布の面積を拡大するなど、ユーザーがより快適に過ごせるように、改良を続けた。

こうして研究開発に10年を費やしたCPAP「WiZARD 510」は、今回台湾エクセレンス金賞を受賞した。台湾には「十年磨一劍(剣は10年で研ぎ澄まされる)」という言葉があるが、まさにそれを体現した製品だといえるだろう。「APEXの歩みは決して楽なものではありませんでしたが、苦難を乗り越えられたのは、CPAP装置の開発で得た自信があったからです」と同社董事長の李永川氏は語る。

もう一つ、同社の主力製品であるエアマットレスにおいては、すでに二十数年の実績があり、年々ハイクラスなものに進化させている。新型コロナウイルス感染症関連では、イギリス、ドイツ、イタリア、フランスにある支社から、ヨーロッパ中のさまざまな施設にマットレスを提供した。

同社は製品を開発する際、オピニオンリーダーや医師、専門家と同じくらいユーザーである患者と家族のことを常に考慮し、効果的に使われるためには各国の保険制度をサポートすることが重要だと考えている。医療施設において、質のよい製品とサービスを提供して初めて患者の生

活のクオリティを高めることができるのだ。今後も同社は、常に謙虚に、ユーザーの悩みに注意を払いながら、高齢化社会や世界各国の医療システム、そして医療従事者の人々の健康に役立つ製品の研究に取り組んでいくことだろう。

※1 クラスⅠ…人の生命や健康に影響を及ぼす恐れがほとんどない一般医療機器
クラスⅡ…医療用手袋、車椅子、血圧計など、人体へのリスクが中レベルの管理医療機器。医療機器全体の約60%を占める。



We love our products!

同社のWiZARD 510は、2021年、台湾エクセレンス金賞を受賞。今回の受賞は社員にとって大きな励みとなった。

主力商品の一つであるエアマットレス。社員は自社製品を気に入っており、Apexでの仕事に誇りを持っている。



Industry Trend

医療機器

エイベックスは、200件以上の国際特許、190件の世界的な安全認証、337件の医療製品認証を取得しているアジア最大の創傷ケア・減圧用エアマットレスのメーカー。現在中国、タイ、ドイツ、エジプト、フランス、イギリス、スペイン、アメリカに支社があり、世界60カ国以上に142の代理店と4,200の取扱店がある。ヨーロッパの病院では高性能圧再分配機能エアマットレスの指定ブランドにもなっている。

Company Information

董事長:李永川
設立:1990年
事業内容:医療機器の開発・製造・販売
従業員数:約670人



Action on SDGs



Excellent Products

ヘッドギア&サイドフレーム

3D形状のフレームが顔のカーブにフィットし、読書などの際にも視界を遮らない。

接続チューブ

睡眠のときに動きやすい仕様になっている。取り外しやすく、マスク交換や掃除も簡単にできる。

フレッシュテック

特許取得済みの呼吸口は、とても静かで睡眠の邪魔にならない。片手でチューブの取り外しも可能。

患者に寄り添う製品

WIZARD 510

model number : WIZARD 510

睡眠時無呼吸症候群の治療に使用される、鼻マスク付きのCPAP呼吸装置。従来の製品と比べて、通気性と快適性が大幅に向上。排気用の弁は、呼吸がスムーズにできるように設計されているほか夜間の空気漏れを防ぎ、他社のものより静かである。人間工学に基づいた3D設計により、型崩れしにくく、正面とサイドが区別しやすいためユーザーにとって扱いやすい。

Product's Point

人種による骨格の違いまで考慮して設計されている製品。従来の据え置き型のものに比べ、**持ち運びに便利**のように小さくコンパクトな製品となっている。顔にきつくかぶせられていると不快だという患者の声から、**柔らかく肌に優しい素材**のマスクを開発。寝返りなどで頭を動かすときにも生地に余裕があるため不快感がない。

Taiwan Excellence Gold Award 2021

コロナ禍の医療現場で活躍

Pro-care Turn

model number : Pro-care Turn

寝たきりの患者の褥瘡を防ぐため、介護者に代わって自動操作で定期的に最大30度まで背中への向きを変えられるように設計されている。事前に体重を電子パネルで設定することで、患者に合わせて圧力の調節が可能。2時間同じ体位で圧力が32mmHgを超えると褥瘡が発生するため、2本の空気筒で圧力を分散させ、血の巡りをよくする。介護者の負担軽減を考慮し、一人で操作が可能。アメリカFDA医療機器認証を取得しており、誤作動を防ぐロック機能も付いている。

Product's Point

全ての空気筒は自動で空気を充填でき、それぞれ排気栓が付いている。排気栓を回すだけで特定の空気筒の空気を抜き、圧力調整が可能。患者に触れず操作でき、**感染も防止**できる。褥瘡が発生しやすい部分を、**重点的に圧力分散させる設計**。外カバーには撥水、防火などの効果のある布を使用している。



エアマットレスを広げ、操作パネルをベッドの縁に固定するだけで簡単に使用できる。

外カバーを外すと、横側に各空気筒を操作することができる排気栓が付いている。



Profile

APEX MEDICAL CORP.

Chairman 李永川氏

国立政治大学の経営学科を卒業。叔父が医療用車椅子の製造販売をしていたことをきっかけに、医療機器の製造や貿易に携わるようになる。高齢者福祉団体の名誉理事長や台湾精品牌協会理事なども務めている。

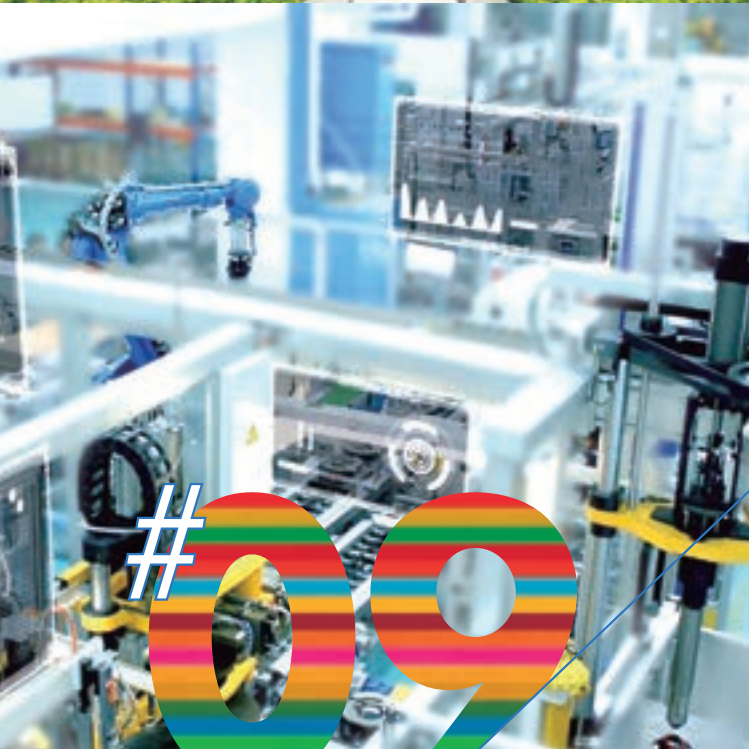
我が社がOEMからOBMに移行した当時、主力商品である「CPAP装置」分野において、Philips社やResMed社といった国際的企業との競争に直面しました。不利な状況下で、目先の利益を得るために得意分野であるOEMを再開しようかと思ったこともありましたが、私は自社製品への「自信」を盾に社員を率いて立ち向かいました。道のりは決して平坦ではありませんでしたが、社員全員がねばり強く耐え抜いたのです。その結果、世界中の社員、代理店、そしてパートナーがそこで得た「自信」を持って、当社の製品を推奨できるようにしました。

「生命の価値の尊重」は創業からの初志で、30年近く経った今も当社の存在意義を思い起こさせてくれます。しかし、これはまさに「言うは易く行うは難し」。人と人との間において重要なのは、お互いを思いやり、尊重すること。人の話を聞くときは視線を合わせるなど、日常生活の中で自らこれを実践し、従業員に伝えています。そして、社内では書類を読んでいるよりは、患者のニーズや気持ちを直接聞くことが重要だ

と考えています。製品の設計を考えるときには、患者に効果があるか、安心して使えるかを考え抜くこと。専門家のアドバイスにも耳を傾け、他社とは違うユニークな製品を作ること念頭に置いています。当社のブランドコンセプトは「誠実さ、専門性、革新性」。その中でも、「誠実さ」が最も重要です。「引き受けたことは必ずやり遂げる」。この精神が当社のモノ作りにも反映されているのです。

interview 医療機器から 台湾の未来を 模索する

当社には30年以上にもわたり、日本との深いつながりがあります。日本では年間約3万台の高齢者用歩行補助車を販売しており、日本国内で25%のシェアを占めています。日本の福祉制度や身体障害者のための就職支援機構に着目し、台湾の高齢者のための福祉団体も設立しました。日本との交流を通して「長時間の耕作が、実りある収穫につながる」ということを実感しています。これから高齢化社会を迎える台湾は、日本の医療サービスや保険制度から学ぶことも多いでしょう。今後も台湾政府や産業界、日本の厚生労働省と協力しながら、医療機器ブランドとしての使命を忘れず、高齢化社会へ向けて貢献していくつもりです。



TECO独自のインテリジェントモバイルプラットフォームによって開発されたサービスロボット(右)。台湾初、完全自社開発と設計による「スマートUVC殺菌・防疫ロボット」は、紫外線ライトからのUVC照射およびスプレー式の殺菌・消毒ができる優れモノ(左)。



り、ESG投資の観点からも高い評価を受けている。具体的には、2020年に「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)」の新興インデックスに選ばれたほか、「台湾企業サステナビリティ賞(TCSA)」のCSR報告書でもトップ50入りし、6年連続でプラチナ賞を受賞している。また台湾証券取引所(TWSE)のコポレートガバナンス評価でもトップ5%に入り、台湾株ESG投資インデックス(FTSE4Good TIP Taiwan ESG Index)の構成銘柄にも選定されるなど、企業のサステナビリティについて抜群のパフォーマンスを披露している。

2015年からの10年間に、温室効果ガス排出量を20%削減する目標を掲げていたが、2019年には目標の90%にあたる18%を削減。これは、高性能な省エネモーターの開発や、台湾・ベトナム・インドに設置したスマート生産ラインによるモノづくりの効率化によって実現されたものだ。さらに、電気自動車や洋上風力発電に関わる分野にも進出している。

1993年設立の「TECO科技文教基金会」が毎年行うコンペティションは、科学教育やイノベーションにおいて青少年に活躍の機会をもたらし、国際交流の場にもなっている。同社は台湾原住民族の民族アイデンティティーの確立や伝統芸能保存のための支援も積極的に行う。多様性を大きな価値とみなす台湾文化において、こうした活動は重要な企業責任だといえるだろう。

「危機に対して適切な変化を見つけ出すことこそ、イノベーションの原動力になります。米中貿易戦争や新型コロナ禍という逆境の中でも、会社の競争力を維持し続けるために、生産ラインのスマート化は大きな役割を果たしています。また同社のAIチームは、柔軟性の高い開発プロセスの実行にも力を入れており、配膳ロボットや自律走行ロボット(AMR)、消毒サービスロボットを今年初めに現場に導入しています」と、董事長の邱純枝は言う。

企業の発展のために理にかなった方法を無我夢中で求め続けた結果、SDGsと同じ地平線を見つめることに繋がった。これこそが、TECOという企業の強みなのだ。



原住民族の芸能の伝承を支援する公演を開催し、2020年には1637人の社員が参加。5回の公演において、8565人の観客を集めた。

グローバルに展開するTECOのモーター。 創業から65年、モノづくりの発展はSDGsと共に

industry_Manufacturing of motor

TECO ELECTRIC & MACHINERY CO., LTD.

1956年、産業用モーターの専門メーカーとして設立された「テコ・エレクトリック・マシーナリー(東元電機股份有限公司)」。以来、重電機器、家電製品、情報技術、通信、土木工学など、事業を多方面に拡大し、世界五大陸にまたがるグローバル企業となった。現在は、モーター、ドライブ制御システ

ム、E-House、スマートファクトリーソリューション、エネルギー貯蔵システムなど、「省エネルギー・CO2排出削減・インテリジェンス・オートメーション」という同社のビジョンが反映された製品を世界中で目に見ることができる。

ESGやグローバル事業に関する数々の賞を受賞してお

Industry Trend

モーター

TECOはモーターの製造のほか重電、家電、基礎工事建設、不動産、フードサービスなど事業分野は多岐にわたり、約50か国において100社を超える関連企業を持つグローバル企業である。モーター業界でのシェアは世界でもトップクラス。



Company Information

董事長: 邱純枝
設立: 1956年
事業内容: モーター・家電の製造・販売など
従業員数: 20,000人以上



Action on SDGs



Excellent Products

What a high-powered motor!

特許永久磁石モーター
技術を駆使した自信作

Taiwan
Excellence
Gold
Award 2021

Next-Gen Powertrain System for Electric Vehicle

model number : T Power

台湾メーカーの製品のなかで、電気自動車用モーターに駆動制御機能を備えた唯一の製品。コンパクトな特殊構造設計で、ほかのトラクションモーターより15%以上軽く、1.8倍の出力にもかかわらず、体積は25%以上削減された。

様々な乗用車や商用車に使用することができ、インド・ASEAN含めアジア太平洋諸国における電気自動車の市場を見据える。電気自動車のためのモジュラーデザインや、新永久磁石モーターを使った特殊ローター設計など、多種多様な超高効率IE4・IE5モーター技術を活用した電動機シリーズは、モーター製品の開発を中核として発展してきたTECOならではの「モノづくり」といえる。

Product's Point

TECOは現時点で、電気自動車のモーターとドライブ制御システムの両方の製品を生産できる唯一無二の国内メーカーだ。この電動機シリーズは、台湾国内の物流の電化を進める政府の政策に応じて、**台湾の工業技術研究院と共同開発**を進めたもの。台湾の中歴工場では「モーター固定子自動化生産センター」が設置され、D視角ロボットアームの運用や、無人運搬車・自動巻線機とクラウドとの連携が行われた。**この設備はアジアで最も優れた工業用モーターのスマート製造工程のひとつともいわれる。**

邱董事長いわく、「T Powerが『台湾エクセレンス金賞』を獲得したことで、TECOチームの努力が認められ、個人的にも非常に高い満足感を得ました」。当製品のモデル名称「T Power」の「T」とは、TECOの頭文字であると同時に「台湾」の頭文字でもある。



バス用の高効率モーターも開発。満載時の航続距離が260～320kmと、従来のディーゼル車と同じ耐久性を備えつつも、大気汚染や騒音といったデメリットを取り除くことに成功。

IP67の防塵・防水設計、高い環境耐性があるため様々な乗用用途に適応する。



EU環境保護指令に準拠し、生産工場はIATF16949、ISO 9001、ISO 14001、OHSAS 18001、TOSHMS認証を取得。

Profile

TECO ELECTRIC & MACHINERY CO., LTD.

Chairman 邱純枝氏

国立台湾大学商学部を卒業後、国立政治大学で会計学の修士号、ミシガン大学でMBAを取得。ABNアムロ銀行台北支社で副社長を務めた後、1997年にTECOの経営に加わる。2015年、同社の董事長に就任。「省エネルギー・CO₂排出削減・インテリジェンス・オートメーション」といった企業ビジョンを掲げ、インダストリー4.0を促進した。



1970年代、TECOは経済成長と共に変化した台湾人のライフスタイルに応じて、冷蔵庫など家電製品の開発を始めました。その後は「スマート製造・スマートエネルギー・スマートシティ」を目指し、洋上風力発電や太陽光発電といったクリーンエネルギー事業にも参入しましたが、いつの時代にも人々の暮らしと密接に関わっていることには変わりありません。

TECOの社風は、日本の企業文化に似ているとよく言われます。言われてみれば、かつて三菱電機へ視察に行った際に、確かに一つの共通点を見つけました。それは女性従業員が圧倒的に少ないということ。SDGsの観点でいえば「ジェンダー平等」という事柄は、この業界ではかなり難度の高い取り組みです。なぜなら、この業界における女性の人数の分母はそもそも非常に小さいからです。そこで私たちは、「女性の比率をどのように、どこまで増やすか」を積極的に検討し、管理職への女性の登用も進めています。特に生産ラインでは、女性従業員の割合が53%にまで増加しました。

私にとってコーポレート・ガバナンスとサステナビリティの充実、経営戦略のうえで非常に重要です。2020年、当社はサステナビリティ投資の指標である「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)」の構成銘柄に選定されました。

米国S&Pグローバル社の「グローバル・サステナビリティ・イヤーブック2021」では、業界内で前年度から最もスコアを伸ばした企業に送られる「インダストリー・ムーバー」にも選ばれました。企業のサステナビリティへの貢献度が認められただけでなく、私自身も「台湾企業サステナビリティ賞(TCSA)」の個人賞最高クラスである「優良企業サステナビリティ人物賞」を頂くことができました。私はこの受賞により、環境に優しい事業を行うことは経営上、大きな利益にもつながり、企業の発展により循環を生み出してくれる、ということを実感したのです。今後もTECOのビジョンに基づき、SDGsを常に追い求め続けたいと思います。

interview 持続可能性を 追い求めることが、 企業の発展による 循環を生み出す

ラスである「優良企業サステナビリティ人物賞」を頂くことができました。私はこの受賞により、環境に優しい事業を行うことは経営上、大きな利益にもつながり、企業の発展により循環を生み出してくれる、ということを実感したのです。今後もTECOのビジョンに基づき、SDGsを常に追い求め続けたいと思います。

台湾精品館で 見る、触れる、 体験する

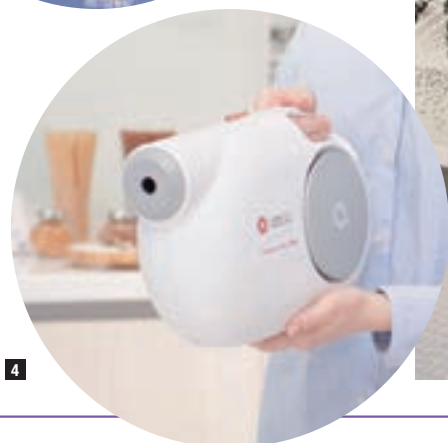
世界的な視野で選び抜かれた製品に贈られる「台湾エクセレンス賞」。この受賞製品を体感できるのが、台北市内の南港展覽館にある「台湾精品館」だ。本年度の台湾エクセレンス受賞製品の他、私たちの生活をより快適にしてくれる製品が集結！2021年度(第29回)には、参加した企業のうち61社、72の製品が展示されている。時代の先を行く優れた製品に会いに行こう。



医療&健康ケアアイテムで パワフルな毎日を！

健康に対する意識が高い台湾では、ハイキングやマラソン、サイクリングを趣味にしている人も多く、公園では子どもから大人まで様々な運動器具で体を動かす姿も。受賞製品の中にも医療・健康ケアに関するアイテムが多数ある。今の時代に欠かせない消毒や空気清浄機などの製品も要チェック！

1 Gee Hooの高齢者用リハビリ&フィットネスステッパー。シートが360度回転し、安全に利用できる。2 SINGTEXのコーヒーバイオジャケット。コーヒーカスを原料に石油消費量を26%削減。防水性・通気性に優れ、とても軽い。3 Rice Earのポータブル空気清浄機。COVID-19ウイルスから花粉まで除去。4 CHENG HAO Biotechnologyのハンディータイプの消毒器。海水の電気分解による消毒成分が、家の隅々まで届く。



Medical & Health

Smart Living

生活を豊かにする便利アイテム！

火の消し忘れに対応するガスコンロの外付けスイッチから、AIで換気をコントロールできるキッチン用換気扇、台湾ではおなじみの万能調理器電鍋の進化版など、生活をより安全・快適にする便利グッズとの出会いもたくさん。台湾半導体産業における技術開発の恩恵が、浄水器や洗浄・殺菌などに効果的なバブル発生装置といった暮らしのアイテムにも応用されている。

1 HER SHENG CHANG INTERNATIONALのバブリンググラス・サプライズボトル。炭酸飲料やナイトロ(泡)ドリンクを簡単に作れるドリンクメーカー。2 電鍋で知られるTATUNGのインテリジェントクッカー。これ1台で蒸す、炊く、煮込むなど様々な調理方法に対応している。



Mobility



革新的なモビリティでエコに貢献！

台湾はスクーターや電動バイクの利用が多く、自治体、民間企業によって多様なサービスが生み出されている。環境に配慮したモビリティの開発も盛んで、市場も年々拡大。電気自動車のチャージャーや農業用ドローンのように、最先端技術を駆使した製品も続々と登場している。

1 Motive Powerのスクーター。燃料噴射量をリアルタイムで計測するスマートコントロールエンジンシステム(SCES)搭載。ハローキティとのコラボも話題。2 ALIGNの農業用ドローン。均一に農業を散布でき、効率が手動の30倍アップする。3 Delta ElectronicsのEVチャージャー。通常は電動自動車の充電に、非常時には住宅やビル の電力としても使用できる。



台湾精品館 TAIWAN EXCELLENCE PAVILION

📍 台北市南港區經貿二路1號(南港展覽館1館3樓)
☎ +886-2-2785-0605
🕒 10:00~18:00 無休 ※イベント時は変更の可能性あり
📍 MRT南港展覽館1番出口からすぐ
🌐 <https://www.taiwanexcellence.org/jp>

動画で楽しむ台湾エクセレンス受賞製品



福熊がナビゲートするよ！

台湾エクセレンス受賞製品をもっと深く知りたい人は、公式FacebookやYouTubeをチェックしてみよう。製品が動いている様子や実際に使った感想など、耳寄り情報を動画で詳しく解説している。ここでは公式サイトおすすめの製品を4つ紹介！

tokuyoのソファマッサージチェア

業界初のコンパクトソファ型マッサージチェア。エアバッグを搭載することにより、マッサージローラーが使用者の体型に一段とフィット。コンパクトだから、自宅に十分なスペースがない人でも高品質なマッサージを体験できる。本体には防水・抗菌・防カビ性に優れたPVC合成皮革を使用しているため、清潔さもキープ。耐摩耗性にも優れている。



一人暮らしのお家にもぴったりだね！



独自のアプリを使用することで、スマホやタブレットからの操作が可能です。アームレストにはUSB充電スタンドとスマートフォン収納スロットがあるので、いちいちスマホを取るために動かなくていいのもうれしいポイント。



AQUECAREのワイヤレスハンドヘルド消毒器

コードレスなので使う場所を選ばず、キッチンや寝室など様々な空間を除菌できる消毒器。本体は1.9kgと片手でも使いやすい軽量設計。充電完了後、専用の消毒液と純水をセットするだけですぐに使えるので、掃除の後や寝る前など、ちょっとした時間を除菌することが可能だ。

スチームは最大2.5m先まで噴霧が可能で、操作も簡単！効率的かつスピーディーに空間除菌ができます。家庭だけでなく、飲食店やオフィス、医療機関などでも幅広く活用されていますよ。



家でもオフィスでも役立ちそう



ACERAのMASH UPくまどりマグボトル

過去にも台湾エクセレンス賞を受賞している「乾唐軒(ACERA)」のマグボトルシリーズ。京劇の隈取など、台湾の伝統的な文化モチーフを基にしたデザインはビビッドな色合いがおしゃれ。本体は2層中空構造となっており、セラミックボトル本体は断熱性に優れ、やけどの心配もないので普段使いにもぴったりだ。



京劇の隈取などがデフォルメされた斬新なデザイン。「遠赤外線放射塗装下地組成法」という専門技術でつくられた内釜により、飲み物の口当たりがまるやかに。全ての材料が食品安全基準を満たしているので安心して使用できますね！



自然にも人にも優しい歯磨き粉だよ

O'rightのNo.ゼロトゥースペースト

健康食品や食品グレードの原料を優先的に使用するなど、食品のような安全性をコンセプトにして開発された歯磨き粉。ホワイトニング効果のあるブナ材パウダーや、歯垢除去に効果のあるアカシアウッドなど、様々な植物由来成分を配合。従来の製品と違い、歯に負担が掛からないので、子どもから大人まで安心して使用できる。



アメリカ農務省の認定を受けたウッドパウダーは、100%水に溶け、歯を傷つけることなく歯垢やステインなどを除去。エッセンシャルオイルがブレンドされているので自然な香りも楽しめますよ。

「台湾エクセレンス」の動画やSNSもチェック！

台湾エクセレンスはfacebookやTwitterなどのSNSをはじめ、YouTubeでも受賞製品を紹介している。イベント情報や各企業へのインタビューなども随時更新されているので、こまめにチェックしてみよう！



facebook

Twitter



「楽天市場」で台湾エクセレンス受賞製品を購入しよう！

楽天市場の「TW Direct」ではメイド・イン・台湾のグッズやお土産をはじめ、台湾エクセレンスの受賞製品を多数取り扱っている。なかなか台湾に足を運ぶのが難しい今だからこそ、便利に活用したい！



TW Direct



Part 3 台湾的暮らし

の中のSDGs

ACTION for SDGs

今からできるSDGsアクション P.74



ITEM for SDGs

地球に優しい製品を使う P.76



SDGsは決して国や企業だけの話ではない。一番重要なのは、一人ひとりが意識してできることから取り組むことだ。台湾の生活を見てみると、市場で量り売りしたり、レストランで余った料理を持ち帰ったり、昔から環境に優しい行動をしているように思う。古い物をおしゃれに生まれ変わらせるアップサイクルも得意分野だ。肩に力を入れてSDGsに向き合うのではなく、自らハッピーな気持ちで気楽に取り組む。ここでは、そんな台湾的な取り組み方を紹介したい。

RESTAURANT for SDGs

作るもの、食べるものに責任をもつ P.78



『SDGsにまつわるキーワード』

- **トレーサビリティ**…製品の、原材料から廃棄までの流通過程を明確にすること。また、その透明性のこと。
- **シェアリングエコノミー**…シェアサイクルをはじめ、スキル、物、お金など様々な物を共有する経済の形。
- **アップサイクル**…廃棄する素材や不要な製品に新たな価値を加えて再利用すること。
- **ファーマーズマーケット**…地元の農家が複数集まり、生産者自らが農産物を直接販売するマーケット。
- **ベジタリアン／ビーガン**…菜食主義者のこと。完全菜食主義のビーガンは卵、乳製品、はちみつ、動物性のエキスなども口にせず、植物性食品のみを食べる。

ACTION for SDGs

{ 今からできるSDGsアクション }

SDGsと聞くと、自分とは遠い世界のものと感じがちだけど、実は今すぐ始められることもたくさんある。
移動手段を電動スクーターに変えてみたり、買い物をする時は商品とじっくり向き合ってみたり……。
一人ひとりが、身近な人々や環境にほんの少し優しくなるだけで、きっと未来は大きく変わるはず。



電動スクーターの「Gogoro」の電池交換ステーションは、台湾全土に2,000カ所以上もある。



ACTION! 電動スクーターのレンタルやシェアを使ってみる！

台湾はスクーター大国。最近は、大気汚染を減らし、駐車場の問題も解決できる電動スクーターのレンタルやシェアが注目されている。多くが乗り捨て式で、アプリで検索、予約、受け取り、決済などの手続きが可能。スクーターの位置や空き情報もアプリの地図上で確認できる。遠くの移動は公共交通機関で、近距離は電動スクーターや自転車のレンタルやシェアを使って、CO₂削減に努めよう。



左)インクルーシブ公園には車いすを使用する子どもたちが楽しめるブランコも。
右)「大安森林公園」のフィットネスバイク。アプリに登録すると仲間との対戦も可能。

ACTION! 人にも自然にも優しい公園へ

台湾の公園にはユニークな遊具が数多くある。健康器具なども充実しており、台北市の「大安森林公園」内には池の近くにフィットネスバイクが設置されている。これはバイクをこぐと池の水を循環させられる仕組みで、体を鍛えながら環境保全に貢献できるというもの。また、誰もが楽しめるインクルーシブ公園(共融式遊戯場)も増えている。

台湾では生鮮食品や日用品を扱う市場が数多くあり、庶民の台所となっている。こういった市場では量り売りが基本。その日に使う分だけを購入でき、食材を無駄にすることがない。また、食品の鮮度がいいのもポイント。最近は週末限定のファーマーズマーケットも開催され、オーガニック栽培や自然農法で育てた野菜や果物などが買える。



少量だけ袋詰めされたカットフルーツ。

昼過ぎまで賑わう市場。店の人とのやりとりも楽しい。



ACTION! 市場では量り売りで買い物

持ち帰り文化は見習いたいところ。台湾ではすっかり定着している。



ACTION! レストランで食べきれなかったものを持ち帰る

台湾のレストランでは、食べ切れなかったものを持ち帰ることが可能。現地では「打包」と呼ばれ、定着している。店には持ち帰り用の容器が用意されているが、容器を持ち歩いている人も。スープや鍋料理などの汁物系も持ち帰ることができる。もちろん、テイクアウト(外帯)も一般的。余った食べ物を無駄にすることがなく、環境にも優しい習慣だ。

ACTION! 商品の生産地や生産過程をチェックしてみる！

食の安全性に対する関心が年々高まっている台湾。スーパーでは野菜やフルーツ、肉類などに二次元コードが貼られていることがあり、これを携帯電話やスマートフォンで読み取ると、生産履歴が表示される。生産地はもちろん、栽培方法や飼育方法などを幅広くチェックすることができる。環境に優しく、体にも良い商品を選ぼう。



ACTION! レシートを募金する

台湾のレシートは「統一發票」と呼ばれ、宝くじが付いている！2カ月ごとに当選番号が発表され、最高賞金は1,000万元(日本円約3,800万円)と高額。コンビニやスーパーにはレシートを入れる箱が設置されており、慈善団体や動物愛護団体などに寄付することもある。最近は電子化が進み、レジの画面やアプリでも寄付が可能。

レシートで手軽に社会貢献ができる。当選番号もアプリでチェック可。



上)産地や生産履歴を標示した商品は、「産銷履歴農產品(Traceable Agriculture Products)」という。
下)生産履歴だけでなく、野菜や鶏肉といった素材の調理方法が記載されている場合もある。

ACTION! 「奉茶」サービスを利用する

台湾には昔、路上にお茶や水を入れたやかんを置き、道行く人たちに提供する「奉茶」と呼ばれる習慣があった。現在はスーパーや公共施設に飲料水のスタンドが置かれ、寺廟では「平安茶」と名付けられた漢方茶を提供していることもある。こうした場所を検索できるアプリもあり、ペットボトル飲料の購入を減らすことが推奨されている。



上)クコの実やナツメ入りの「平安茶」。奉茶はいずれも無料。左)「奉茶行動」アプリは7,000カ所の情報を提供。利用者がCO₂削減にどれだけ貢献したかも表示される。

散歩途中に気軽に利用♪

ITEM for SDGs

{ 地球に優しい製品を使う }

台湾では昨今、廃棄物に新たな価値を付加する「アップサイクル」という動きが盛んだ。
若手デザイナーを中心に、エコでおしゃれなアイテムが続々と生み出されている。
台湾エクセレンス受賞製品の中にも、エコな製品が多数あるのでチェックしてみよう。



A リサイクルバッグ

学校の運動着を再利用。携帯電話などを収納できるポケット付きなので便利！



C アウトドアカップ

竹の廃材を使用したアウトドア用のカップ。色や絵柄などの種類も豊富。



A リサイクルペンケース

ジャージのデザインのような二本線がグッド。眼鏡入れや箸入れとしても使える。

廃棄ガラスが蘇る！



B リサイクルガラスのカップ

日用品ブランド「HMM」と共同開発。2019年に台湾のデザイン賞を受賞。

オンラインで購入できる台湾グッズ

日本からでも台湾グッズが購入可能。通販サイト「Pinkoi」や「Design Pin」のオンラインストアをチェックしよう。

Pinkoi⇒<https://jp.pinkoi.com/>
Design Pin⇒<https://www.designpin.com.tw/>

天然由来の成分を使用！



H ハーブ成分の無添加シャンプー

モンドセレクションなどを受賞した人気の頭皮ケアシャンプー「5αジュニパー」。「Pinkoi」でも購入可。



F 植物繊維食器セット

植物のかすや生分解性素材でできたカトラリー。使い捨てだがしっかりとした作り。

台湾エクセレンス受賞のエコアイテム

今や世界で評価される台湾ブランドの卓越した技術と発想力。そこから誕生したグッズたちはどれも要チェック！

G リサイクル素材のウェア

背中がクロスデザインのオーバーサイズのベスト。体型カバーもバッチリで、動きやすい。



E 生分解性テープ

使用後は堆肥になる天然素材。接着剤の残留物がないのも特徴。



D エコストーンペーパーのノート

丈夫で肌触りが良い紙質のノート。エレガントなデザインも高評価。



A CULTU-RE 文化実験

廃棄された農産物用段ボール箱や広告の帆布、学生服などを回収し、メモ帳やポーチといった実用品にリメイクしている。台湾の人たちの日常生活にあるものを使用し、台湾文化をこれまでにない斬新な形で表現している。

URL <https://www.cultu-re.com/>

B 春池玻璃

台湾北西部に位置する新竹市で、半世紀以上の歴史を誇る台湾最大のガラス回収工場。近年は著名デザイナーやブランドとコラボし、「W Glass Project」を展開。ハイセンスな商品が次々と誕生しており、話題に。

URL <http://springpoolglass.com/>

C 元泰竹藝社

台湾中部に位置する南投県竹山は竹の産地として知られる。ここに工房を構える「元泰竹藝社」は30年以上の歴史をもち、現在、2代目社長のもと、デザイン性が高く、実用的な商品を開発。歯ブラシやストローなどが人気。

URL <https://www.bamboobrush.com.tw/>

D imSTONE

炭酸カルシウムを主原料としたストーンペーパーは、木を伐採せず、水を使わないエコ製法で知られる。「台湾龍盟複合材料」が手掛けるブランド「imSTONE」では、防水性や耐久性に優れ、独特な風合いをもつカードやノートを開発。

URL <https://www.imstone.com.tw/>

E AVATAACK

台湾を代表する粘着テープのメーカー。多種多様なテープを製造しているが、近年注目されているのが「生分解性テープ」。100%自然に還元される無毒な材料を使用し、国際基準をクリアしている。製造工程までエコ。

URL <https://www.avataackco.com.tw/ja/>

F 100%植

2017年創業の植物繊維を原料とした食器製造メーカー「鉅田潔淨技術」のブランド。サトウキビの搾りかすやコーヒーかす、竹繊維、もみ殻、茶滓などを用いた天然素材のストローやお皿、カトラリーなどを開発。

URL <https://www.plastic-free.com.tw/>

G SINGTEX

素材や製造プロセスも環境に優しいことで知られるアパレルメーカー。独自開発したリサイクル可能なストレッチ素材「S. LEISURE」を用いたウェアは、速乾性や伸縮性、通気性に優れ、スポーツやレジャーに最適。

URL <http://www.singtex.com/en-global/home>

H AROMASE

頭皮ケア製品の老舗「MacroHI Co., Ltd.」が手掛けるブランド。著名な皮膚科医とともに60年以上も研究開発を続けている。防腐剤や人工色素を含まないノンシリコンシャンプーは、世界的にもヒット商品となっている。

URL <https://www.aromase.com.tw/>

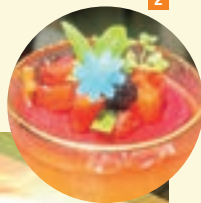
RESTAURANT for SDGs

{ 作るもの、食べるものに責任をもつ }

台湾では、人間の体に優しいだけでなく、環境や動物にも考慮したレストランが増えている。水の再利用やナチュラルな洗剤の利用など、家庭でも気軽に真似できそうなアイデアも。普段から“つくる責任、つかう責任”を考えつつ、食事を楽しみたい。



1店主のサムさんは右から2番目。左隣はイタリア人の著名なバーテンダーであるルカさん。2シグネチャーカクテルは1杯400元。写真はラム酒をベースにパイナップルや柚子などが入った「ADINA」。3緑いっぱいの店内。4麻婆豆腐を絡めた太麺の上に角煮をのせたもの(320元)。5揚げた豚バラ肉にバジルソースをかけたもの(280元)。



リブライ タイペイ Reply Taipei

原住民族や郷土の文化からインスピレーションを得たというカクテルのほか、台湾の伝統料理に西洋的な要素を取り入れた料理が自慢。店内は緑が溶け込み、ナチュラルな雰囲気。一人でも気軽に入れる。

☎ 台北市大安區忠孝東路四段101巷10之2號
☎ 02-2778-8530

🕒 18:30～翌1:00、金・土曜19:00～翌1:30 (ラストオーダー)、月曜休み

🌐 <https://www.facebook.com/replytaipei/>

台湾初の「SDGs」をテーマとしたバー

大学で海洋環境エンジニアリングを学んでいたバーテンダーのサムさんが、2020年12月に開いたバー。この店では、自然の素材を厳選し、体に優しい料理と心地よい空間を提供している。モットーは「Reduce (リデュース)、Reuse (リユース)、Recycle (リサイクル)」。店内では、雨水を集めてトイレの水に再利用したり、廃棄される柑橘類の皮を用いて洗剤を作ったり、ゴミを18種類に細かく分別したり……と、環境保護のための多様な取り組みを行っている。新感覚のバーで台湾のSDGsを体感してみたい。



地球と動物に優しい料理が自慢です



1フレンドリーなオーナー夫妻。店名は「Herb (ハーブ)」と「Urban (都会)」を組み合わせたもの。2ビートやゴマの葉を用いたサラダ(260元)やサングリアなど。3細切りにしたジャガイモを丸く平らに揚げたもの(330元)。サーモンのように見えるのは人参。4イカ墨パスタのように見える真っ黒な麺には竹炭を使用。中にはイカに見立てた海藻の根が入っている(300元)。5天井にはワインボックスや麻袋が使われている。

味も雰囲気も格別なヘルシー創作料理

台北市の繁華街、大安區の路地にある隠れ家レストラン。アメリカ人のマルコさんと吳逸如さん夫妻が7年前に開いた店で、欧風料理をベースにした創作料理が人気。台湾では精進料理の「素食」がベジタリアンや一般向けに普及しているが、この店は他とは一線を画し、自然環境と動物保護をコンセプトに掲げている。肉や魚は一切使用しないが、「素食」では通常は用いないニンニクやネギ、卵、乳製品などは使用し、豊かな食の世界を創り上げている。健康志向の若者たちに人気があり、台湾のグルメシーンにおいて新たな潮流を生み出している。

ハーバン キッチン Herban Kitchen & Bar 二本餐廳

ハンバーガーやサンドイッチから、パスタ、リゾット、デザート・ドリンク類まで、メニューは豊富。台湾政府が推進するフードロス対策実施店の認定も受けている。食べ切れなかった分は持ち帰りOK。また、LGBTフレンドリーを掲げている。

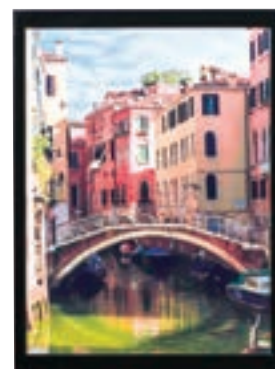
☎ 台北市大安區忠孝東路四段101巷27號
☎ 02-8773-7033
🕒 12:00～21:20、
土・日曜10:30～21:00 (ラストオーダー)、無休
🌐 <http://www.herban.tw/>



掲載企業リスト TAIWAN EXCELLENCE

英語企業名	台湾企業名	事業内容	日本人または代理店	紹介ページ	QR
APEX MEDICAL CORP.	雅博股份有限公司	医療機器の開発・製造・販売	パートナー募集中	60	
CHENG SHIN RUBBER IND. CO., LTD.	正新橡膠工業股份有限公司	タイヤ&チューブの製造・販売	株式会社MAXXIS INTERNATIONAL JAPAN ☎0463-90-2288	52	
DELTA ELECTRONICS, INC.	台達電子工業股份有限公司	電力、熱管理ソリューションプロバイダー	デルタ電子株式会社 ☎03-5733-1111	44	
E INK HOLDINGS INC.	元太科技工業股份有限公司	電子ペーパーの研究開発・製造・販売	E Ink Japan 株式会社 ☎03-6279-4461	36	
GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD.	技嘉科技股份有限公司	コンピューター・周辺機器の製造・販売	株式会社アーク ☎03-5298-7051	32	

英語企業名	台湾企業名	事業内容	日本人または代理店	紹介ページ	QR
MAKALOT INDUSTRIAL CO., LTD.	聚陽實業股份有限公司	アパレルの製造・販売	パートナー募集中	56	
MERIDA INDUSTRY CO., LTD.	美利達工業股份有限公司	自転車・電動自転車の製造・販売	メリダジャパン株式会社 ☎044-221-0250	26	
MERITS HEALTH PRODUCTS CO., LTD.	國睦工業股份有限公司	電動/手動車イスや階段昇降機の製造・販売	株式会社キュリオ ☎058-213-7363	48	
TAIWAN GLASS IND. CORP.	台灣玻璃工業股份有限公司	ガラス製品の製造・販売	株式会社100percent ☎055-946-6217	40	
TECO ELECTRIC & MACHINERY CO., LTD.	東元電機股份有限公司	モーター・家電の製造・販売など	TECO Japan ☎03-6809-3883	64	



すごいぞ 台湾

Planning

TAITRA

吳 俊澤 *Chuntse Wu*
林 少暉 *Michelle Lin*
蕭 有為 *Michael Hsiao*
陳 英顯 *Raymond Chen*
鍾 伯甫 *Fred Chung*
田中 進 *Susumu Tanaka*
朱 思怡 *Janine Ju*

Editing

Ark communications

松田 聡美 *Satomi Matsuda*
中 栞奈 *Kanna Naka*

舘 由花子 *Yukako Tachi*
中川 瑤子 *Yoko Nakagawa*

Writing

栖来ひかり *Hikari Sumiki*
湯山 千里 *Chisato Yuyama*
片倉 真理 *Mari Katakura*
近藤 弥生子 *Yaeko Kondo*

Photography

熊谷 俊之 *Toshiyuki Kumagai*
張 明偉 *Mingwei Chang*
アーク・フォト・ワークス *Ark photo works*

Interpreter

詹 慕如 *Tsan Mu Ju*

Translation

ジョン・タウンゼント *John Townsend*
ロブ・タンストール *Rob Tunstall*
古平 ロビン *Robin Kodaira*

Proofreader

ぷれす

Design

岸 麻里子 *Mariko Kishi*

Illustration

河野 利枝 *Rie Kawano*

Sales Division

Ark communications

小倉 永俊 *Nagatoshi Ogura*

Special Thanks

TAM
シャッターストック *Shutterstock.com*

2021年8月 初版発行

 **TAIWAN EXCELLENCE OFFICIAL MOOK**

主催  中華民国經濟部國際貿易局
 中華民国對外貿易發展協會 (TAITRA)

発行所 アーク・コミュニケーションズ出版部
印刷所 瞬報社写真印刷株式会社
Printed in Japan
ISBN978-4-9911627-1-8

© 2021 Taiwan External Trade Development Council (TAITRA)

※本誌記載の記事、写真、図版など許可なく転載・複写することを禁じます。
※本誌掲載の情報およびデータ等は2021年3～6月時点のものです。



 **TAIWAN EXCELLENCE**
O F F I C I A L M O O K